

教育委員会の事務の点検及び
評価結果報告書（令和3年度分）

令和4年12月
魚津市教育委員会

目 次

教育委員会の事務の点検及び評価について 1

令和3年度事業に対する学識経験者からの主な意見と取組状況 3

【資料】

令和3年度事務事業説明書

教育総務課	1
教育センター	7
給食センター	9
生涯学習・スポーツ課	12
図書館	23
埋没林博物館	26
水族博物館	29
こども課	35
地域協働課	37

令和3年度各決算に係る主要な施策の成果報告書

施策No.13 学校教育の充実	1
施策No.14 生涯学習の推進	8
施策No.15 文化芸術・スポーツの振興	14

令和3年度 決算の状況

教育委員会の事務の点検及び評価について

1 趣旨

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条により、全ての教育委員会は、毎年、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、議会に提出するとともに、公表しなければならないとされています。

のことから、魚津市教育委員会では、効果的な教育行政の推進及び市民への説明責任を果たすことを目的として、教育委員会の事務の管理及び執行の状況についての点検及び評価として施策評価を実施し、その結果について報告・公表するものです。

2 点検・評価の対象

令和3年度に教育委員会が実施した施策

3 点検・評価の結果及び学識経験者の知見の活用

教育委員会では、令和3年度主要施策である次の3施策について運営状況、事務事業の執行状況について自己点検及び評価を行いました。また、学識経験を有する下記の者から、教育委員会の自己点検に対する意見を聞き、本書に記載する。

施 策 名	学識経験者	区分等
①学校教育の充実	宝田 哲	元小学校長
	荒井 隆澄	県P会長指名副会長
②生涯教育の推進	社会教育委員	委員名簿別記
③文化芸術・スポーツの振興	スポーツ推進審議会委員	委員名簿別記

4 議会への報告及び公表

点検及び評価に関する結果報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、市のホームページに掲載し公表します。

魚津市社会教育委員名簿

氏 名	所 属 等
上坂 一弘	魚津市中学校長会 会長
三田 祐輔	魚津市小学校長会 会長
本元 義明	魚津市公民館連合会（道下公民館長）
吉田 信義	公益財団法人魚津市体育協会 ありそドーム 係長
関口 謙一	魚津市P T A連合会
小畠 真知子	魚津市連合婦人会 理事
朝本 靖之	ボーカスカウト魚津第2団
大城 克明	青少年育成魚津市民会議 会長
野澤 良成	魚津市文化協会 顧問
高島 由順	富山県民生涯学習カレッジ新川地区センター所長

魚津市スポーツ推進審議会委員名簿

氏 名	所 属 等
木下 真	魚津市公民館連合会（本江公民館長）
宮川 良輔	公益財団法人魚津市体育協会 副理事長
宮口 隆志	魚津市スポーツ推進委員協議会 会長
河崎 忠行	魚津市スポーツ少年団 本部長
石川 道範	魚津市学校体育施設開放管理指導員協議会 会長
小笠原 裕子	魚津市バレーボール協会副理事長
鹿熊 康成	魚津市小学校体育連盟 会長
上田 靖	魚津市中学校体育連盟 会長
荒川 美知子	魚津市連合婦人会 理事
川西 千鶴子	魚津市女性スポーツの会 会長

令和3年度事業に対する学識経験者からの主な意見と取組状況

○ 学校教育の充実

◇ 確かな学力を育む教育の推進

学識経験者意見	取組状況
<p>学習の達成状況に関しては、指標とする学力調査の県平均との比較において、小中学校いずれも前年度の数値を上回り、目標値に向けて上昇傾向である。今後も「学力向上プラン研究事業」や「小中学校教育研究事業」等の取組を中心に、教員研修による力量向上や授業改善、中学校における放課後学習の充実等の更なる取組、実践が望まれる。</p> <p>また、文部科学省は学力調査の結果からはコロナ流行前と現在において学力低下の変化は見られないとしているが、授業形態の変化や周囲との学び合いといった点等、影響は必ずや出現すると考えられ、数値だけに惑わされず児童生徒の実態をしっかりと分析して対応していくことが重要である。</p>	<p>各校で学力調査の結果を分析し、校内研修を行って、授業改善に取り組んでいます。</p> <p>授業におけるＩＣＴ機器の有効活用、学び合い等についても、「魚津っ子の学び向上委員会」が中心となって、継続的に研修を進めています。</p> <p>学力調査の結果について、今後の変化を注視するとともに、児童生徒の生活習慣や学校生活の様子、学習への意欲等、実態に即した支援、指導に努めていきたいと考えています。</p>
<p>特別な支援を必要とする児童生徒・不登校の人数も年々増加している。各学校の実態を考慮した「特別支援スタディメイト」「学習支援員」等の拡充がされているが、人員配置に偏りが見られるようと思われるため、更なる拡充とともに適正な配置に心がけられたい。</p>	<p>「特別支援スタディメイト」「学習支援員」及び外国人児童への「日本語指導員」31名に加え、令和4年度より市のスクールソーシャルワーカーの配置を行っています。今後も児童生徒や学校の実態に応じた配置に努めたいと考えています。</p>
<p>「魚津市小学校英語教育推進計画」に基づき、ALTや外国語指導助手を配置して英語教育が行われているが、小学校においては5校に対して3名のALTでは負担が大きいのではと思う。各学校1人の配置を目指し、英語に親しむ活動の充実を目指すことが望まれる。</p>	<p>小学校では令和2年度よりALTを1名増員し、3名で外国語活動を実施しています。</p> <p>今後も充実した学習が展開できるよう増員を検討していきたいと考えております。</p>

◇ 豊かな心を育む教育の推進

学識経験者意見	取組状況
<p>不登校児童生徒の割合は年々増加し、令和3年度は小中学校ともに指標の目標値を上回る結果となっている。本市では、適応指導教室「すまいる」</p>	<p>指導員を3名配置し、令和3年度より指導員の一人当たりの勤務時間を増やしました。</p>

<p>が、不登校だけでなく特別な支援を要する児童生徒の自立支援に効果を上げており、ますます多様化、複雑化する多くのケースに対応するため、更なるスタッフの増員や専門的な指導・相談体制の充実が不可欠である。</p>	<p>また、令和4年度より市のスクールソーシャルワーカーの配置を行い、体制の充実を図っております。引き続き体制の充実を図っていきたいと考えております。</p>
<p>学校司書の配置によって図書の整備や読書環境の充実が図られ、一定の成果を上げてきた。</p> <p>読書をする習慣の形成に目標を置き、家庭や世代を越えた読書活動の状況分析と方策が望まれる。本に親しむ家庭の雰囲気を醸成するような取組等の工夫に期待したい。</p>	<p>毎年、小中学生を対象に読書量（冊数）調査を実施しています。小学生に比して中学生の読書量が低下する傾向があるため、中学校図書館では特に、しおりキャンペーンや読書bingoなど各種の読書推進の取り組みを打ち出しておりますが、更なる工夫に努めたいと考えております。</p>
<p>ふるさとに対する誇りと愛着心の育成を目指した「魚津市ふるさと教育スタンダードプラン」に基づく「ふるさと発見バス」や「地場産業体験学習」等の成果が表れるのはまだ先のことであろうが、何らかの形で検証をしていく必要があると思われる。</p>	<p>ふるさとを愛し、誇りを持つことを目的に掲げ、学校や関係者と意思疎通を図りながら、検証方法を含め、よりよい取り組み等について研究していきたいと考えております。</p>
<p>縮小されたとはいっても、コロナ禍でも実施された「社会に学ぶ14歳の挑戦事業」については、受け皿事業所の確保も視野に入れた事業の推進が望まれる。</p> <p>加えて「魚津市こども会議」「情操教育推進事業」等、豊かな人間性や社会性を育み、命の尊さや他を思いやる心の育成を目的とした学習や体験活動についても継続実施が望まれる。</p>	<p>新規受入事業所については、状況を憂慮した地域事業所から新たに受入協力の申出をいただくこともあり、感謝しております。引き続き、受け皿事業所の確保に努めていきたいと考えております。</p> <p>また、情操教育についても継続していく予定にしております。</p>

◇ 健やかな体を育む教育の推進

学識経験者意見	取組状況
<p>コロナウィルス感染症の影響で配膳方法等の変更が残食率増の要因としているが、残食が発生しない様な方法の更なる工夫に期待したい。今後も、「第2期魚津市食育推進計画」に基づき、食べ物を無駄にせず、また、児童生徒が食に対する正しい知識を身に付け、食を通して自らが自己管理できるよう計画的な食育の推進が望まれる。</p>	<p>栄養教諭等を中心とした各校への給食訪問での食育指導など関係機関と連携して食育の推進に引き続き努めてまいります。</p>
<p>児童生徒の「体力低下」が懸念される。コロナ禍における様々な学校活動の制限下で、運動時間</p>	<p>体力テストの結果を分析し、市体育連盟を中心に体力向上支援を実施しており</p>

<p>の減少や部活動の縮小、また日常生活における外遊びの敬遠、スマホやゲーム時間の増加等、マイナス材料ばかりである。実態を十分に把握・分析し、児童生徒の体力の維持・向上の積極的な取組が必要と考える。</p>	<p>ますが、今後も社会活動の変化に対応して取り組んでいきたいと考えております。 また、小学校につながるように遊びを中心とした幼児期の体力向上支援も継続して行いたいと考えております。</p>
---	---

◇ 教育環境の整備・充実

学識経験者意見	取組状況
<p>GIGA スクール構想により児童生徒一人一台のタブレット端末や一教室一台の電子黒板が整備された。学習環境の変化に対応しなければならない教員をサポートする体制（スクール・サポート・スタッフや I C T 支援員等の配置）を整えることが急務と思われる。</p>	<p>令和 2 年度から GIGA スクールセンター 2 名が各学校を 1 週間に 2 回訪問し、機器の不具合や教職員の質問事項に対応しています。 学習環境の変化にきめ細かに対応していきたいと考えております。</p>
<p>家庭の経済的理由によらず等しく教育を受けることができるよう、就学援助費の支給や新入学学用品費の入学前支給など、小中学校就学援助事業における適切・適正な支援の継続が望まれる。</p>	<p>学校や市福祉部局等の担当者と連携し、支援が必要な家庭には適切なタイミングで適正な支援を実施していきたいと考えております。</p>
<p>「魚津市小中学校通学安全プラン」に基づき、対応・対策は講じられていると感じるが、命に直接結びつく事業であるため指摘・要望の挙がった箇所の安全対策については早期対応が望まれる。</p>	<p>関係機関の協力を得て、危険個所の早期対応に努めています。また、潜在的な危険個所の発見にも注力していきたいと考えています。</p>

○ 生涯学習の推進

◇ 学び続ける環境づくりと地域・家庭教育力の向上

学識経験者意見	取組状況
<p>地区公民館の統合の動きにはなってほしくない。</p>	<p>現段階では、公民館統合の動きはないが、子ども向けの事業や行事については地区と統合された学校の地区と合同での開催もあり、子どもたちの交流にもなっています。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・図書館で印鑑証明書を発行してもらった。急に必要になったので、日曜日でもやっているのはありがたい。サービスを広げることはあるか？ ・魚津の図書館も利用している。館の雰囲気がよい。これからも大事にしていってほしいと思う。施設の「充実度」は利用率にもつながっていくの 	<p>行政証明サービスは、セキュリティー上の問題が少なく、利用頻度の高い、住民票写しと印鑑証明書を行っている。利用者の充実につながる取り組みを進めていきたいと思います。</p>

ではと思う。	
魚津には子どもサークルがある。これは大事にしていかないといけない。参加していた子どもたちが大人になって子どもを連れて帰ってくる。老いも若きも一緒に活動し、縦につながっていく。	引き続き公民館事業の推進を図ってていきたいと思います。
生涯学習について若い方にも興味・関心を持つてもらえるように意見交換の場や情報共有ができればと思う。高齢の方はお元気で、活力ある方が多い、その活力を多世代に広げていければよい。	生涯学習教室や友の会の発表の場として毎年生涯学習フェスティバルを開催している。写真や英会話サークルは若い世代の参加もあり、連携、情報共有を図ってていきたいと思います。

◇ ふるさとの歴史や文化財の保存・継承・活用

学識経験者意見	取組状況
電子書籍のうち、魚津町史のデジタル化があつたが、魚津町史は下新川郡史稿が元になっている。下新川郡史稿のデジタル化もしていただけだと、ありがたい。	次年度予算に反映していきたいと思います。

◇ 博物館の充実

学識経験者意見	取組状況
歴史民俗博物館収蔵品のデジタル化については、デジタル化だけではよくない。実際のものを見ることがよく、映像だけでは物足りない。	収蔵資料のデジタル化には、広く知っていただきたいという想いもあり、知つていただいて、実物を見に現地に足を運んでいただくなききっかけとしていきたいと思います。
水族館は比較的興味を持つ方が多いが、今後、何かに特化した展示は考えているか。魚津水族館でしか見られないもの、特色ある、付加価値のあるものを考えてもらえるとよい。	来館者や市民が何を求めているのか、ニーズにあった展示を今後も企画していきたいと思います。
埋没林博物館は全国的にみても蜃気楼や埋没林など特化した施設であると思う。	今後も体験や実験など企画していきたいと思います。

○ 芸術文化・スポーツの振興

◇ 芸術文化活動の推進

学識経験者意見	取組状況
舞台芸術鑑賞会については、市内の学校全体で、本場の芸術を見る、本物に触れるという点では、とても良いもので、重要だと思う。ただし、遠いところからの鑑賞だけでは、受け身の姿勢になっ	次年度以降も開催できるよう予算措置を行います。また身近な体験についても実施できるか検討していきたいと思います。

<p>てしまう。芸術家と子どもがもっと距離が近いところで、主体的に関わるような形で接する機会がほしい。目の前で芸術家の素晴らしいパフォーマンスに見ることで、子どもたちは大きな刺激をうけ、普段の授業ではできない貴重な体験になる。例えば、学校を巡回する公演は開催できないのか。</p>	
<ul style="list-style-type: none"> ・魚津には、立派な伝統芸能が多くあるにもかかわらず、発表の場がない場合もある。地区の文化祭でも披露できないかなど考えている。昔は、学校ではなく、地域が子どもたちに伝統文化を教えていた。 ・公民館で活動（地域の踊りを習っている）子どもたちが、市民文化祭で発表するのはどうか。伝統文化の継承振興のため、地域（各地区）で伝統文化を披露するなど、巡回していくこともよいのではないか。 ・伝統文化の継承について、最近は少子化の影響と小学校が統合されたこともあります、他の地区の子どもたちが手伝ったりするので、新たな担い手になってもらう動きができているのは、よいことだと思う。 	<p>伝統芸能の保存継承のため、どのような活動支援ができるか検討していきたいと思います。また発表の機会についても市民文化祭をはじめ関係団体などとも相談し、検討していきたいと思います。</p>

◇ スポーツ活動の推進

学識経験者意見	取組状況
<p>ボッチャサポーターの増加を図るための普及活動として学校のレクリエーションの際に、スポーツ係職員の指導によりボッチャを実施したことは生徒にとって非常に良い経験になったと感じました。実際に体験することがより競技のPRや普及につながると思われますので、今後も、児童生徒が体験できる機会を多くもってほしい。</p>	<p>ボッチャ体験やパナソニックスポーツなどのトップアスリートによるクリニックを実施しており、今後とも児童生徒が様々なスポーツを体験できる機会を作るよう努めます。</p>
<p>部活動の地域移行について、国では教員の働き方改革として（長時間勤務の要因、指導経験がない競技に対する多大な負担）、部活動の地域移行の実施を各地方自治体に求めています。魚津市においても部活動の地域移行が喫緊の課題であり、今後、体制整備の促進、人材確保等の条件整備の推進してもらいたい。</p>	<p>体育協会等の関係団体と連携し、魚津市の実情を踏まえながら部活動の地域移行に必要な体制整備、人材確保等を進めます。</p>

<p>学校体育施設の使用料の効果的、計画的な活用を望みます。例えば、各学校の体育館のワックスがけをせめて隔年で専門業者に塗布してもらいたい。現在ワックスの費用を捻出することもかなり困難であり、塗布作業も教職員や生徒が行うなど負担が大きい。生徒及び夜間開放利用者の安全確保のためにも是非お願いしたい。</p>	<p>令和3年度に策定した魚津市学校開放施設（スポーツ）管理計画に基づき、専門業者による体育館のウレタン塗装を実施しているところです。利用者の安全や施設の適正な維持管理の観点から、適切なタイミングでウレタン塗装を実施できるよう予算確保に努めます。</p>
<p>市のスポーツ振興計画の指標に県中学校総合選手権大会に出場する生徒の割合が挙げられているが、部活動加入者の減少により大会出場が困難な競技が出てきていることや競技者数の減少により個人戦等での県選出場者が年々少なくなっていること、また競技によっては優秀な生徒がクラブチームで活躍し地区大会で好成績が得にくいことなどから、指標の設定を見直すべき。</p>	<p>現在令和4年度からの新たなスポーツ振興計画を策定しているところです。その中で魚津市の実情を踏まえ、指標の見直しも含めて検討します。</p>

令和3年度事務事業説明書

魚津市教育委員会

目 次

教育総務課	1
教育センター	7
学校給食センター	9
生涯学習・スポーツ課	12
図書館	23
埋没林博物館	26
水族博物館	29
地域協働課	35
こども課	37

教育委員会事務局

《教育総務課》

概要

教育総務課は、総務係及び学校教育係の2係で構成されている。

新総合計画推進のため組織機構の見直しが実施された。教育委員会においては、急速に整備が進んだ学校現場のＩＣＴ環境の適切な管理運営を行うため教育総務課及び学校教育課が統合され、効率的かつ柔軟に対応できる2係体制となり、学校教育を専門に担当する参事をおいた。

総務係では、教育委員会会議を11回開催し、58件の議案を審議した。

私学等教育振興事業として、学校法人荒井学園新川高等学校における普通教室及び特別教室の遮光カーテンの設置に対し500,000円を補助した。

経済的な理由によって修学が困難かつ優秀な学生を支援するため、新たに4名の学生に奨学資金を貸与した。また、定住促進事業として、奨学資金を返済している市内在住者6名に返済金の一部補助を行った。

G I G Aスクール構想の推進のため、市内全小・中学校においてタブレット端末を活用した授業や家庭学習を実施するとともに、教員の負担軽減を図るため、電子ドリル及びフィルタリングソフトを導入した。

さらに学校における感染症対策を強化するために必要となる保健衛生用品等の購入経費を支援する感染症対策等の学校教育活動継続支援事業を行った。

学校教育係では、「確かな学力」、「豊かな心」、「健やかな体」を育む教育の実現のため、小中学校新教育課程実践推進事業を継続するとともに各事業を推進した。

小・中学校学習指導要領に基づく教育を実践し、創意ある教育課程を編成するため、市小・中学校教育研究会、学校課題研修等の教員研究組織へ助成を行った。なお、「社会に学ぶ14歳の挑戦」事業は、新型コロナウィルス感染拡大の影響により体験日数を短縮して実施した。

英語教育では、小学校にALT（外国語指導助手）を3名配置し、外国語活動の指導の充実を図るとともに、1・2年生に対しても英語に親しむ機会を設けた。中学校にはALT2名を継続配置し、外国語科の指導の充実に努めた。

学校司書を市内全小中学校に配置し、読書指導、児童生徒の読書意欲の向上を図った。「第2次魚津市子ども読書活動推進計画」に基づき、図書室の環境整備と子どもの読書活動を推進した。また、生徒の学力向上、学習習慣の定着を目指し、中学校2校で放課後学習サポートを実施した。

豊かな心を育む教育として、命を大切にする学習や体験をおいて、命の尊さを学び、児童生徒がお互いに相手を思いやる心を育むため「いのちの教育推進事業」を実施した。また、ふるさとに誇りと愛着をもち、心豊かに生きる子供の育成を目指し、「ふるさと教育スタンダードプラン」に基づき、ふるさと発見バス事業及び地場産業体験事業を実施した。

魚津市教育センター内では、適応指導教室「すまいる」を運営し、不登校児童生徒の自立に向けた支援を実施した。

その他、遠距離通学児童の登・下校時の交通手段確保として、よつば小学校、清流小学校及び星の杜小学校のスクールバスの運行を実施した。教育の機会均等を図るために、小中学校就学援助事業を実施するとともに、片道6km以上の中学生を対象にバス通学運賃の扶助を行った。また、発達障害等、特別な支援を要する児童生徒を支援するために特別支援スタディ・メイトや学習支援員を各小中学校へ配置したほか、部活動指導員を配置し、教員の負担軽減を図った。

総務係

1. 教育委員（令和3年10月1日現在）

職	氏名	任期
教育長	山瀬 敬	令和3年4月1日～令和6年3月31日
教育長職務代理	山浦 春美	平成30年10月1日～令和4年9月30日
委員	伊東 潤一郎	平成29年10月1日～令和7年9月30日
委員	片山 さゆり	令和元年10月1日～令和5年9月30日
委員	松本 修治	令和2年10月1日～令和6年9月30日

2. 教育委員会会議の開催 11回

3. 教育委員会会議の開催日及び議決に関する事項

開 催 日	審 習・議 決 事 項
令和3年4月1日	令和3年度魚津市学校医等の委嘱について 魚津市学校給食運営委員会委員の委嘱について 魚津市社会教育委員の委嘱について 魚津市少年補導センター補導委員の委嘱について 魚津市文化財保護審議会委員の任命について 魚津市音楽開放施設利用事業における管理員の委嘱について 魚津市学校体育施設等開放事業における管理員の委嘱について 魚津市スポーツ推進審議会委員の委嘱について 魚津市公民館長の任命について 魚津市公民館主事の任命について 魚津市公民館指導員の任命について 魚津市公民館書記の任命について 魚津市優良公民館職員等表彰について 魚津市立図書館協議会委員の任命について 書面規制、押印、対面規制の見直しに伴う関係規則の整理に関する規則の制定について 書面規制、押印、対面規制の見直しに伴う関係規程の整理に関する訓令の制定について 魚津市教育委員会後援等名義使用承認事務取扱要綱の一部改正について 魚津市就学援助に関する要綱の一部改正について 魚津市立小中学校遠距離通学者の通学費用に関する要綱の一部改正について 魚津市立小中学校通学区域の変更許可に関する要綱の一部改正について 魚津市スクールバス運行管理要綱の一部改正について 魚津市食育推進委員会設置要綱の一部改正について 魚津市食育推進計画策定庁内会議設置要綱の一部改正について 魚津市子ども読書活動推進委員会設置要綱の一部改正について 魚津市通学路安全推進会議設置要綱の一部改正について 魚津市小学校英語教育あり方検討会設置要綱の一部改正について 魚津市プログラミング教育推進協議会設置要綱の一部改正について 魚津市学校における食物アレルギー対応委員会設置要綱の一部改正について
令和3年5月14日	魚津市教育委員会表彰等規則に基づく表彰について
令和3年6月11日	魚津市公民館座談審議会委員の委嘱について 魚津市公民館運営審議会委員の委嘱について（委員交代） 魚津市教育委員会会議規則の一部改正について 魚津市立幼稚園管理運営規則の一部改正について 公営施設使用の個人演説会等の開催のために必要な設備の程度その他の必要な事項についての一部改正について 公営費用納付額についての一部改正について 魚津市スポーツ競技大会出場奨励金交付要綱の一部改正について 魚津市立幼稚園預かり保育実施要綱の一部改正について 魚津市私立幼稚園就園奨励費交付要綱の廃止について 魚津市私立幼稚園保育料軽減事業補助金交付要綱の廃止について
令和3年7月1日	魚津市優良公民館職員等表彰について 魚津市公民館長の任命について 魚津市公民館書記の任命について 魚津市立図書館雑誌ボランサー制度実施要綱の一部改正について
令和3年8月2日	魚津市公民館長の任命について 魚津市優良公民館職員等表彰について 魚津市公民館座談審議会委員の委嘱について 令和4年度使用小中学校用教科用図書の採択について
令和3年9月1日	魚津市教育支援委員会委員の委嘱について
令和3年9月30日	魚津市教育委員会表彰等規則に基づく表彰について 魚津市学校給食センター調理・洗浄等業務委託業者選定委員会設置要綱の制定について
令和3年11月1日	報告事項のみ
令和3年11月30日	教育委員会の事務の点検及び評価結果報告書（令和2年度分）について 魚津市優良青年・団体表彰について 魚津市公民館条例施行規則の一部改正について 魚津市公民館運営審議会委員の委嘱について
令和4年1月18日	報告事項のみ
令和4年2月28日	新川学びの森大神山交流館条例施行規則の廃止について 魚津市公民館運営審議会委員の委嘱について (仮称) 魚津市室内温水プール新築工事設計業務公募型プロポーザル審査委員会設置要綱の制定について 令和4年度魚津市教育委員会重点施策について

4. 文教施設一覧表

公立学校施設台帳（令和3年5月1日現在）

施設名	保有教室数（室）			建物面積（m ² ）			校地面積（m ² ）			
	普通	特別	計	校舎	体育館	その他	計	保有	借用	計
大町幼稚園	3		3	620			620	1,520		1,520
幼稚園計	3	0	3	620	0	0	620	1,520	0	1,520
星の杜小学校	15	7	22	4,706	710	12	5,428	15,577		15,577
よつば小学校	22	9	31	6,338	1,040	129	7,507	15,696		15,696
清流小学校	19	7	26	4,362	827	39	5,228	18,939		18,939
道下小学校	13	9	22	3,962	784	83	4,829	11,780		11,780
経田小学校	8	9	17	3,503	896	38	4,437	9,840	2,850	12,690
小学校計	77	41	118	22,871	4,257	301	27,429	71,832	2,850	74,682
西部中学校	16	18	34	7,194	1,661	567	9,422	4,053	29,014	33,067
東部中学校	16	18	34	7,040	1,267	649	8,956	22,648	2,623	25,271
中学校計	32	36	68	14,234	2,928	1,216	18,378	26,701	31,637	58,338
学校計	109	77	186	37,105	7,185	1,517	45,807	98,533	34,487	133,020

5. 令和3年度奨学資金貸付状況

(単位：人、円)

	継続受給者			新規受給者			受給者計		
	人數	月額	年間貸与額	人數	月額	年間貸与額	人數	月額	年間貸与額
高 校 生	0	13,000	0	1	13,000	156,000	1	13,000	156,000
大 学 等	11	40,000	5,280,000	3	40,000	1,440,000	14	40,000	6,720,000
計	11		5,280,000	4		1,596,000	15		6,876,000

6. 小中学校維持管理、整備事業

(1) 主な工事関係

工事名	業者名	契約金額	契約年月日	完成年月日
清流小学校北側駐車場舗装工事	㈱開口組	4,675,000	令和3年5月27日	令和3年7月21日
東部中学校音楽室 冷暖房設備整備事業 空調設備工事	島山工業㈱	6,105,000	令和3年7月14日	令和3年8月31日
東部中学校音楽室 冷暖房設備整備事業 電気設備工事	倉元電機商会㈱	1,067,000	令和3年7月14日	令和3年8月31日
東部中学校放送卓更新工事	倉元電機商会㈱	4,059,000	令和3年7月30日	令和3年9月30日
清流小学校体育館新規バスケットゴール取付工事	太陽スポーツ販売㈱ 魚津営業所	1,298,000	令和3年11月26日	令和3年12月10日
計	5件	17,204,000		

(2) 主な委託関係

業務名	業者名	契約金額	契約年月日	完成年月日
魚津市GIGAスクールサポーター業務	㈱インテック	22,000,000	令和3年4月1日	令和4年3月31日
学習支援システム構築業務 小学校分	㈱インテック	13,675,000	令和4年1月28日	令和4年2月28日
学習支援システム構築業務 中学校分	㈱インテック	5,685,000	令和4年1月28日	令和4年2月28日
計	3件	41,360,000		

(3) 備品購入関係 なし

学校教育係

1. 小・中学校児童生徒等（令和3年5月1日現在）

施設名	校長氏名	学級数（室）	教職員数（人）	児童・生徒数（人）		
				男	女	計
星の杜小学校	三田 裕輔	15	30	144	146	290
よつば小学校	水橋 渉	22	39	296	278	574
清流小学校	大藏 浩一	16	28	217	221	438
道下小学校	谷山 博徳	14	24	113	150	263
経田小学校	村井 武	8	17	76	77	153
小学校 計		75	138	846	872	1,718
西部中学校	上坂 一弘	16	40	240	243	483
東部中学校	上田 靖	16	39	246	220	466
中学校 計		32	79	486	463	949
学校計		107	217	1,332	1,335	2,667

2. 令和3年度就学援助費一覧

(単位：円)

	人数 (人)	学用品費・ 通学用品費	給食費	体育実技費	校外活動費	新入学用品費	修学旅行費	遠距離 通学費	計
小学校	93	1,009,681	4,586,172	0	132,281	816,960	44,461	0	6,589,555
中学校	69	1,597,286	3,965,014	29,100	127,282	1,200,000	139,449	310,060	7,368,191
計	162	2,606,967	8,551,186	29,100	259,563	2,016,960	183,910	310,060	13,957,746

3. 令和3年度各種学習支援員等配置状況

(単位：人)

学校名	特別支援 スタディメイト	学習支援員	ALT	学校司書
星の杜小学校	3		3	1
よつば小学校	2	4		1
清流小学校	4	2		1
道下小学校	1	2		1
経田小学校	4			1
西部中学校	1	1	1	1
東部中学校	2		1	1
合 計(実人数)	17	9	5	7

《教育センター》

概要

教職員のニーズに対応できる今目的的な教育課題に関する研修事業を行い、教員の資質及び指導力の向上を図った。児童生徒の学力向上に向けては、教員に研修の場を提供するとともに、学力調査等の分析結果を提示し、各校における授業改善の推進に努めた。児童生徒の健全育成に向けては、心の教育を推進し、生徒指導の体制づくりや教育相談、ふるさと学習等の充実に努めた。

また、高度な情報社会に対応するために、「魚津市教育情報化整備基本計画」に基づき、市情報教育研究会と連携し、教員のICT活用指導力のための研修会を開催するとともに、児童生徒の発達段階に応じた情報モラル教育のカリキュラムの作成を行った。

1. 研修事業

(1) 現地研修

- ・理科教育講座（自然観察）（富山県総合教育センター協業）（朝日町内）

(2) 教育課程研修

- ・魚津市とやま型学力向上プログラム研修会

『主体的・対話的で深い学び』を実現する授業づくりと学習評価（※兼教務主任研修会）

※オンライン研修 【講師：早稲田大学教職大学院 教授 田中 博之】

(3) 領域研修

- ・学級づくりに関する講演会

『コミュニケーションあふれる学級づくり』（魚津地区教育センター協業）

※オンライン研修 【講師：教育実践家 菊池 省三】

- ・生徒指導に関する講演会

『荒れの未然防止の視点と対応の立て直し』（魚津地区教育センター協業）

※オンライン研修が不可能であったため資料配付のみ 【講師：生徒指導コンサルタント 吉田 順】

- ・道徳に関する講演会

『道徳教育のさらなる深い学びの実現を目指して』（魚津地区教育センター協業）

※対面による講演及び模擬授業 【講師：上越教育大学教職大学院 教授 早川 裕隆】

- ・生徒指導研修会（5回）

『hyper-QUによる学級集団の分析と対応策の検討について』

【講師：上級教育カウンセラー 村田 己智子】

- ・特別支援教育研修会（3回）

『特別な支援を必要とする児童生徒、保護者への組織的な対応～特別支援教育コーディネーターの役割と働きかけ』 【講師：東部教育事務所 特別支援教育指導員 米田 亜希子】

- ・外国語教育研修会（4回）

『主体的・対話的で深い学び』を実現する授業づくりと評価の在り方

【講師：東部教育事務所 指導主事 青山 拓也】

- ・情報教育研修会（5回）

・ICT活用研修会 「Teamsの活用の仕方について」

【講師：富山県総合教育センター科学情報部 研究主事 大永 誠】

・プログラミング教育研修会 「小6理科教材 MESHを利用した実習」

【講師：株式会社ベネッセコーポレーション ICTサポートリーダー 木谷 智美】

- ・郷土研修会（令和3年度実施なし：隔年開催）

(4) 学校管理研修

- ・中堅教員研修（令和3年度書面開催）

2. 生徒指導と教育相談の支援事業

- ・生徒指導協議会との連携・・・生徒指導協議会5回開催
- ・生徒指導啓発資料の作成・配布
- ・相談電話への対応
- ・不審者情報の把握と各方面への早期発信
- ・不登校、問題行動等への関係機関との連携を含めた指導・援助
- ・魚津市適応指導教室「すまいる」の運営及び関係機関との連携

3. その他の事業

- ・魚津市小・中学校科学展覧会の開催（公開なし、令和3年度は審査のみ、開会式なし）
- ・魚津地区理科自由研究・発明くふう参考展（魚津地区教育センター協業）
- ・視聴覚ライブラリーの管理・運営
- ・学習指導案のデータベース化とその活用のための環境整備
- ・教科書センターの管理・運営(教科書展示会の開催)
- ・教育図書、教材、資料等の貸し出し
- ・「魚津市子ども会議」の企画・運営協力
- ・外国語教育研究協力員会との連携及び研修会の企画・運営
- ・特別支援教育研究協力員会との連携及び研修会の企画・運営

《学校給食センター》

概要

学校給食センターでは、市内の中学校2校、小学校5校、幼稚園1園に学校給食を調理・配達し、主食は週当たり米飯3.5回、パン（麺）1.5回の実施をしている。

栄養教諭による給食指導や残食調査、学校給食主任との打ち合わせにより児童生徒の食事実態、食べ物の嗜好的把握に努め、調和の取れた食生活を実践する給食献立の作成を行った。地場産物・郷土料理・行事食等を取り入れ、地域に対する理解とふるさとの味への関心を深めるように配慮するとともに、給食をより楽しくするために、セレクト給食、卒業お祝特別給食等を実施し、食事内容の多様化に努めた。

食物アレルギーをもつ児童生徒に対応するため、保護者面談等を実施し、除去食や代替食の提供を行った。

学校給食への理解を深めるため、実施してきた保護者の試食会や学校給食センター見学者の受け入れについては、新型コロナ感染症予防対策の観点から中止したが、学校給食センターから栄養教諭、職員が各学校に出向き、会食を通じて栄養指導を行う「学校給食訪問」は32回実施した。

令和3年5月28日に学校給食運営委員会を開催し、同年度の給食費等を決定した。また、令和4年1月25日の物資選定委員会において、次年度使用の学校給食物資について選定を行った。

食物アレルギー対応について、平成29年度に策定した「魚津市学校給食における食物アレルギー対応マニュアル」に基づき実施した。また、学校教育課と連携し、市内小学2年生を対象に「ふるさと発見バス」の受け入れを実施した。

給食係

1. 施設の概要

- 位置 魚津市川縁262番地
- 建物面積 1,743m²
- 敷地面積 5,096m²

2. 学校給食実施状況

(単位：日、食、本、円)

学 校 名	完全給食日数	完全給食延食数	牛乳欠食延本数	年間給食費
中学校	西部中学校	195	95,744	1,095 31,146,320
	東部中学校	196	94,316	952 30,688,867
	小計	391	190,060	2,047 61,835,187
小学校	星の杜小学校	196	60,335	571 16,740,683
	よつば小学校	195	117,138	1,909 32,437,989
	清流小学校	196	90,492	388 25,131,249
	道下小学校	195	54,373	411 15,088,209
	経田小学校	196	33,321	386 9,241,306
	小計	978	355,659	3,665 98,639,436
大町幼稚園	190	4,756		684,864
学校給食センター	204	1,368	0	380,304
榎東洋食品	204	4,215	0	1,171,770
試食会（小学校）	0	0	0	0
試食会（中学校）	0	0	0	0
その他試食会等	0	0	0	0
合計	1,967	556,058	5,712	162,711,561

3. 給食費

(単位：円)

区分	月額(11か月平均) 給食費	完全給食1食当たりの給食費					
		主食費	副食費	牛乳代	計		
中学校	5,809	4～5月 6～3月	70 70	4～5月 6～3月	200 199	4～5月 6～3月	56 57
小学校	4,953	4～5月 6～3月	59 59	4～5月 6～3月	163 162	4～5月 6～3月	56 57
幼稚園	2,765			4～3月	144		4～3月
							144

4. 学校給食の残食率

(単位：%)

	中学校	小学校				全体
			みそ汁、カレー、焼きそば等(汁)	肉、魚等(主菜)	サラダ、和え物等(副菜)	
小・中学校別 残食率 ※率平均	3.25 (2.25)	3.92 (3.40)	3.9	2.3	5.5	3.9 (3.3)
年間の残食量/ 年間の供給量		(3.4)	(2.0)	(4.6)		

※()内は、令和2年度の値

5. 栄養管理

脂肪・塩分の過剰摂取にならないようにし、不足しがちなカルシウム・鉄分・ビタミンCなどの栄養素の摂取に配慮した。また、食品の種類を幅広く求めバランスのとれた食事内容となるよう努めた。

6. 衛生管理

食中毒の発生防止を重点事項とし、温度管理の徹底や有害物や異物を食物に付着混入させないための、食品の選択・購入・保管・調理・配送に十分注意を払った。

7. 栄養教諭による食育指導・講師派遣等

小中学校での授業実施・・・・・・・14回

P T A等での講師・・・・・・・6回

給食時の指導・・・・・・・中学校4回、小学校26回、幼稚園2回

8. 職員の研修

富山県新川厚生センター魚津支所から資料提供を受け、紙面開催による研修会とし、衛生管理の徹底と資質の向上を図った。

9. 施設設備・物品の更新等

(1) 消耗品系

(単位：個、円)

名称	個数	金額	名称	個数	金額	名称	個数	金額
深皿	213	179,104	ボール	210	179,487	菜皿	330	287,133
トレイ	300	344,520	食缶類	8	93,258	しゃもじ	230	56,672

(2) 備品系

(単位：個、円)

名称	個数	金額
スポットエアコン	1	178,200
カロリーメイク	1	48,400
高速度ミキサー	1	440,000

10. 業務委託

(単位：円)

業務名	業者名	支払金額	期間
学校給食調理・洗浄等業務	㈱東洋食品	61,325,000	令和3年4月1日～令和4年3月31日
学校給食配達業務	㈱魚津清掃公社	10,811,840	令和3年4月1日～令和4年3月31日
100万円未満の業務	9件	1,953,249	
計	10件	74,090,089	

《生涯学習・スポーツ課》

概要

生涯学習・スポーツ課は、生涯学習・文化係、スポーツ係及び市史編纂室の2係1室で構成されている。

生涯学習・文化係は、生涯学習推進のため、学び続ける環境づくりと地域・家庭教育力の向上、ふるさとの歴史や文化財の保存・継承・活用、博物館の充実に取り組んだ。また、芸術文化振興のため、誰もが芸術文化に親しみ、心の豊かさや喜びを感じられるまちづくりを進める取り組みを行った。

青少年教育では、関係団体の育成強化に努めるとともに、青少年健全育成事業に取り組んだ。

家庭教育では、子どもの健やかな成長を助けるために心の教育の推進や家庭の教育力の向上を図った。

芸術文化関係では、市文化協会、市美術協会等の文化団体の支援、市民文化祭、市美術展等、市民レベルでの芸術文化活動の活性化を図った。

文化財関係では、文化財を保存・活用し、次世代に引き継ぐための施策を行った。

博物館関係では、歴史民俗博物館を管理運営するとともに、企画展の開催、「ふるさと教育」等を実施し、郷土の歴史や文化財に関する普及啓発活動を行った。

市史編纂室は、「魚津市史自然編」の一般頒布を継続して行った。また、『魚津市史民俗編』の刊行に向け、基礎的史料の収集作業を行った。

スポーツ係は、「スポーツでつなごう　きときと魚津のまちづくり」を基本目標に、各種スポーツ団体と連携し、スポーツ大会やイベント、教室等を開催するとともに、住民の身近なスポーツ施設である学校施設を開放し、地域のスポーツ振興を図った。

スポーツ大会やイベントは、昨年度に続き新型コロナウイルス感染拡大状況に左右され、 shinkiroうマラソンは規模を縮小して日本風景街道（蜃気楼ロード）ミニマラソンとして開催、全日本大学女子野球選手権大会は準備を進めたものの直前の感染拡大により2年連続で中止となった。一方、第1回ミラたんカップボッチャ大会や一般社団法人トップリーグ連携機構との共催によるS O M P O ボールゲームフェスタの開催など、誰もが気軽にスポーツを楽しむことができる新たな取り組みを行った。

スポーツ施設においては、開館から20年以上経過した魚津テクノスポーツドームアリーナ床面の全面改修及び照明のLED化といった大規模改修や桃山運動公園トイレ洋式化など、利用者が安心して施設を利用できるよう、スポーツ振興くじ助成金やコロナ対策交付金を活用しながら施設整備を行った。

令和3年度から学校体育施設（閉校した小学校を含む。）の開放を有料化し、利用者への丁寧な説明を行うとともに、予約状況を市のHPで公開するなど利便性の向上に努めた。室内温水プールの建替えについては、これまでの検討経過に加え、ワークショップや利用者アンケートなどによる意見等を踏まえて「(仮称) 魚津市室内温水プール整備基本計画」を策定した。

1年延期となった東京2020オリンピックパラリンピックでは、新型コロナウイルス感染拡大状況を考慮し、公道での聖火リレーに代えてセレブレーション会場での点火セレモニーが行われた。また、パラリンピック聖火としてまいきり式火起こし器による採火イベントを実施した。パラリンピック大会では、本市から出場した岩井孝義選手が男子車椅子バスケットボールで銀メダルを、藤井友里子選手がボッチャ団体で銅メダルをそれぞれ獲得した。

生涯学習・文化係

1. 社会教育委員

社会教育委員会議を令和3年10月26日に開催し、社会教育関係事業に対する意見を求めた。

社会教育委員：上坂一弘氏（市中学校長会）、水橋涉氏（市小学校長会）、木元義明氏（市公民館連合会）、吉田信義氏（市体育協会）、関口謙一氏（市PTA連合会）、小畠真知子氏（市連合婦人会）、朝本靖之氏（ボ

イスカウト魚津第2回）、大城克明氏（青少年育成魚津市民会議）、野澤良成氏、高島由順氏（以上2名は学識経験者）

2. 社会教育指導員

社会教育指導員（担当分野：生涯学習振興事業、児童交流事業、成人式事業）により、市内の生涯学習教室等の開催状況を把握するとともに各分野の指導と事業の振興に努めた。

3. 各種事業

(1) 青少年教育

子ども達の自主性及び社会性を養い青少年の健全育成を図るため、市内社会教育団体や地域と連携を取り、街頭活動や講演会等開催した。

子ども・若者育成支援強調月間に合わせ、特別研修会「地域のまなざしで防ぐ子どもへの暴力

～C A P(キャップ)プログラムで虐待のS O Sをキャッチする！～」（講師：岸 順子 氏 子どもの権利支援センターばれっと理事）を11月29日に開催した。

(2) 女性教育

女性の社会参画促進のために、各地区婦人会などで構成される市連合婦人会主催の研修やセミナーの開催等の活動を支援した。

(3) 家庭教育

心豊かな子どもを育成するため、親の関わり、地域社会の関わり等、体系的な学習を通じ家庭教育の充実を図った。

・各小学校の就学時健診等を利用して子育て講演会の開催（小学校5校で実施）

・親が子育てについてともに学び、考える機会を設ける親学び講座（幼稚園や中学校2校、P T A研修会で実施）

(4) 高齢者教育

高齢者人材活用事業を行い、各地区の高齢者学級に人材活用登録者を派遣した。（実績1回）

(5) 生涯学習教室、生涯学習講座等

生涯学習教室の修了生でつくる友の会では、22教室247名がさらに学びの輪を広げた。また、生涯学習講座（文化財講座）として、松倉城跡を見学するバスツアーを11月23日（火・祝）に開催した（参加者数16名）。

・第10回 魚津市生涯学習フェスティバル

令和4年3月13日(日)新川学びの森天神山交流館において第10回魚津市生涯学習フェスティバルを開催した。

(6) 第37回井原市友好親善都市児童交流事業

魚津市の児童代表が友好親善都市岡山県井原市に訪問する予定だったが、新型コロナウィルス感染症感染拡大防止のため次年度に延期となった。

(7) 成人式

新成人と青年層からなる実行委員会が、企画から運営までを担当し、新成人の意見を取り入れた手作り感覚の成人式を実施した。令和4年1月9日（日）に新川文化ホール大ホールにて開催。当日は、新成人413名のうち308名が出席した。

4. 社会教育団体等の活動

(1) 魚津市連合婦人会

「安心・安全な地域創造に努めよう—地域に根ざした活動を—」をスローガンに、多様な事業を計画していたが、新型コロナウィルスの影響により中止となった事業もあったが、東部地区別研修会への参加、婦人会だよりの発行等を実施した。

(2) 青少年育成魚津市民会議

「広げよう、青少年をはぐくむネットワーク」をスローガンに、夏の青少年の非行・被害防止に取り組む運動、環境浄化活動、広報啓発活動（街頭キャンペーン、広報紙「あたたか通信」の発行）、有害環境立入調査等を実施し、市内青少年の健全育成に努めた。

(3) 魚津市PTA連合会

「すべては子どもたちのために～今こそ集い、共に学び、切り開こう～」をスローガンに、会員の意識向上と人材の育成を図り、学校・家庭・地域社会との連携を密にし、子どもの健全育成の推進、教育環境の改善、魅力あるPTAの推進等の事業実施を支援した。12月3日（金）に、市教育委員会と市PTA連合会会长等役員らと会の活動や校下毎のPTA活動等に関する要望について意見交換を行った。

5. 魚津市民文化祭・魚津市美術展

魚津市文化協会及び魚津市美術協会と共に開催し、市民の芸術文化の発表及び意識啓発に努めた。

部門	会期	出品人數等						
魚 津 市 民 文 化 祭	令和3年10月23日（土）、24日（日）	出演団体 一般14団体、東部中学校、星の杜学校						
		4団体 59人						
		俳句27人						
		美術46人、食文化3人						
		小学校（5校）、中学校（2校）						
		3団体						
魚津市美術展		区分	絵画	書	彫刻・工芸	写真	計	
		一般	27	34	27	56	144	
		招待	10	16	12	8	46	

6. 各団体の活動

(1) 魚津市文化協会

魚津市民文化祭の主催をはじめ、各種行事の共催、後援等を通じ、傘下団体の連携と育成を図り、市民レベルでの芸術文化意識の高揚に努めた。第41号魚津市文化協会だよりを発行した。

(2) 魚津市美術協会（平成30年4月1日より魚津市美術文化協議会から名称変更）

魚津市美術展を共催し、市民の美術への関心と会員の創作意欲を高める活動を行った。

(3) 魚津たてもん保存会

新型コロナウイルス感染症の影響により、たてもん祭りは中止になった。

(4) 魚津歴史同好会

定例の研修会及びふるさと歴史講座を実施するとともに、魚津史談44号を刊行した。

(5) 魚津市布施谷節保存会

魚津市に古くから伝わる代表的な民謡の伝承保存に努めた。

(6) 鹿熊刀踊り保存会

古くから地区青年団が伝承に努めており、保存会としてさらに伝承活動を行った。

(7) 魚津せり込み蝶六保存会

古くより伝承してきた、民謡、踊りの伝承と普及啓発活動に努めた。

7. 文化財の保護顕彰

(1) 文化財保存事業

市が所蔵する稀少資料（書籍・古文書）や文化財や行事等を映したフィルム等劣化が懸念される資料のデジタル化を実施した。また、米騒動から100年を迎えた年に制作されたドキュメンタリー映画「百年の蔵」を短く再編集した小・中学生用の教材（DVD・BD）を作成した。

最初の植樹から5年目を迎える「たてもんの森」で草刈りイベントを11月27日（土）に開催した。

(2) 遺跡調査事業

埋蔵文化財包蔵地である経田西町地内、石垣地内の2か所で試掘調査を実施した。

調査期間：令和3年10月5日（経田西町遺跡）、11月15～18日（石垣遺跡）

松倉城郭群の重要な構成要素である「石の門砦」の地形測量調査を実施した。

8. 博物館の充実

博物館協議会を令和4年3月24日（木）に開催した。市内3館の事業報告や事業計画について、各委員から意見、助言等を受けた。

博物館協議会委員：竹内章氏（富山大学名誉教授）、油本憲太郎氏（魚津漁業協同組合組合長）、本元義明氏（魚津歴史同好会会长）、上野恭子氏（魚津観光ボランティアじょんとこい）、山崎裕治氏（富山大学大学院理工学研究部准教授）、吉井亮一氏（富山県立山博物館主任専門員）、水橋涉氏（市小学校長会会长）

9. 魚津歴史民俗博物館

(1) 企画展示

「館収蔵武具」展

期間 6月25日（金）～10月10日（日）

(2) 博物館教室 開催なし

(3) 企画展見学会

市内全小学校6年生を対象に、企画展の見学会を6月～11月に実施した。（全5校、327名）

(4) 入場者数 (単位：人)

区分	大人	小・中学生	計
個人	3,589	282	3,871
団体	255	388	643
計	3,844	670	4,514

(5) 施設整備

・監視カメラ更新工事 1,562,000円

10. 新川文化ホール

平成18年度から（公財）富山県文化振興財團を指定管理者とし、施設の管理運営及び自主企画事業を実施した。

指定管理期間 平成31年4月1日から令和6年3月31日まで

指定管理料 377,771千円（5か年間総額） 74,251,282円（令和3年度額）

(1) 自主企画事業

・鑑賞事業 オーケストラアンサンブル金沢魚津公演、ヨーロッパ企画「九十九龍城」公演、

稲垣潤一コンサート、新川シネマプラスひとり座select、立川志らく独演会、

山中千尋トリオ・ツアーやHANDSIGN(ハンドサイン)手話パフォーマンス

・参加事業 かづみ野音楽祭、新川コラスフェスティバル、ミラージュ・カルチャーフェスタ

・普及育成事業 学びの森音楽祭、音の宇宙（そら）vol.9、コンサートピアノオープンday、

ミュージックランチ スペシャルコンサートほか

・展示事業 魚津市民文化祭、北日本いけばな展、美術連合展巡回展 ほか

(単位：人)

区分	事業数	参加入場者数
鑑賞事業	3	859
参加事業	1	1,110
普及育成事業	5	1,098
展示事業	4	6,465
出前事業	0	0
自主事業	0	0
計	13	9,532

(2) 小・中学生鑑賞事業

優れた芸術文化に対し、より親しみと関心を深めてもらうとともに、子ども達の豊かな感性や情操の育成の一助として、団体鑑賞会を実施する事業である。令和3年度は、中学生舞台芸術鑑賞会において「貞水企画室」による講談が11月17日に実施されたが、小学生舞台芸術鑑賞会においては「東京混声合唱団」の上演を予定していたが、は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止した。

(3) 年間利用状況

(単位：日、件、円)

	日数	催事件数	利用料金		日数	催事件数	利用料金
大ホール	123		9,439,084	展示ホール	160		5,335,443
小ホール	129		2,432,598	会議室（7室）		1,347	6,951,410
リハーサル室	158		1,395,225	和室（3室）		181	859,050
練習室（3室）	601		1,645,500	イベント広場	1		6,885
音楽室（2室）	610		335,155	付属設備			1,060,200
付属設備			8,896,795			合計	38,357,345

(4) 施設整備

- ・新川文化ホール電話交換機等更新 643,500円
- ・新川文化ホール常設展示室エアコン修繕工事 1,254,000円

11. 新川学びの森天神山交流館

平成18年度から（一財）魚津市施設管理公社を指定管理者とし、施設の管理運営及び利用促進を図ってきた。

令和3年度は（一財）魚津市施設管理公社を指定管理者として1年間の指定管理とした。

指定管理期間 令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

指定管理料 29,549,143円

(1) 利用状況

ア 施設別利用状況

(単位：件、人)

区分	件数				人数			
	計	一般	学生	定期利用	計	一般	学生	定期利用
大研修室	479	369	20	90	7,533	5,286	102	2,145
PC研修室	0	0	0	0	0	0	0	0
中研修室	24	24	0	0	134	134	0	0
小研修室	116	114	2	0	294	292	2	0
会議室	13	13	0	0	126	126	0	0
合唱室	70	53	14	3	1,787	1,468	166	153
合奏室	52	44	8	0	640	552	88	0
中練習室	163	118	19	26	1,043	609	73	361
小練習室	1,464	1,270	161	33	3,144	2,684	361	99
個人練習室	889	854	35	0	1,003	966	37	0
体育室	113	91	4	18	1,431	1,185	26	220
調理実習室	0	0	0	0	0	0	0	0
計	3,383	2,950	263	170	17,135	13,302	855	2,978
宿泊所	0	0	0	0	0	0	0	0

イ 目的別利用状況

(単位：件、人)

区分	件数				人数			
	計	一般	学生	定期利用	計	一般	学生	定期利用
音 楽	2,820	2,509	250	61	9,000	7,652	814	534
会議研修	104	104	0	0	1,817	1,817	0	0
その他	459	337	13	109	6,318	3,833	41	2,444
計	3,383	2,950	263	170	17,135	13,302	855	2,978

(2) 利用料総額 7,433,890円

12. 音楽のまちづくり推進事業

市の音楽文化の振興を図るため、新川学びの森天神山交流館を拠点とし、各種事業を実施した。

- ・音楽コーディネーターの設置派遣
- ・市内施設等での出前コンサート
- ・市民のためのクラシック講座
- ・幼児・小中学生など若い世代のためのコンサート及び小中学生のための合奏・合唱指導
- ・学びの森音楽祭の開催（管楽器・ピアノ・声楽講習会、コンサート）
- ・とやま室内楽フェスティバル事業の支援

市史編纂室

1. 市史編纂事業

『民俗編』編纂のための基礎的調査として、市立図書館が所蔵している郷土史料の文献中、魚津市に関する伝説、民話等の記載事項を拾い出し、データーベースを作成した。

市史の頒布は、『自然編』、『図説魚津の歴史』、『続巻 現代編』を市役所、教育委員会、図書館、水族館、埋没林額物館、歴史民俗博物館において実施した。

スポーツ係

1. 魚津市スポーツ推進審議会の開催

(1) 審議会委員氏名

役職	氏 名	所属団体名等
会長	石川道範	魚津市学校体育施設開放管理指導員連絡協議会会长
副会長	河崎忠行	魚津市スポーツ少年団本部長
委員	木下眞	魚津市公民館連合会
委員	宮川良輔	公益財団法人魚津市体育協会副理事長
委員	宮口隆志	魚津市スポーツ推進委員協議会会长
委員	谷山博徳	魚津市小学校体育連盟会長
委員	上田靖	魚津市中学校体育連盟会長
委員	小笠原裕子	魚津市バレーボール協会 副理事長
委員	荒川美知子	魚津市連合婦人会 理事
委員	川西千津子	魚津市女性スポーツの会副会長

(2) 開催日 令和3年9月28日（月）、令和4年3月22日（火）

(3) 協議事項

9月28日（月）

- ①スポーツ施策等に対する意見について
- ②（仮称）うおづスポーツコミッショングについて
- ③室内温水プールの整備について

3月22日（火）

- ①令和4年度生涯学習・スポーツ課スポーツ係 重点施策について
- ②（仮称）魚津市室内温水プール整備基本計画（案）について

2. 各種スポーツ大会・イベントの開催

(1) 主催・共催・参加事業

実施期間	事業名	参加数	対象	会場
R3	中止 第41回魚津しんきろうマラソン	一	小学生以上	ありそドーム発着点
	4/26 日本風景街道（蜃気楼ロード）ミニマラソン	358名	小学生以上	ありそドーム発着点
	5/4～ 第70回魚津市民体育大会	2,170名	市内在住・通勤者	市内外各施設
	7/9～ 第59回富山県中学校総合選手権大会	464名	県内中学生	ありそドーム
	中止 2021プールフェスタ	一	全般	室内温水プール
	中止 第35回全日本大学女子野球選手権大会	一	大学女子野球チーム	桃山運動公園野球場 天神山野球場
	中止 2021うおづスポーツレクリエーション祭	一	市内在住・通勤者	ありそドーム 桃山運動公園芝生広場 吉田グラウンド
	中止 令和3年度魚津市スポーツ講習会	一	市内スポ少関係者等	ありそドーム
	10/30 第19回魚津カップジュニア駅伝大会	150名	市内小・中学生	ありそドーム発着点
	11/6 第1回ミラたんカップ魚津市ボッチャ大会	87名	市内在住・通勤者	ありそドーム
R4	11/13 SOMPOポールゲームフェスタ	250名	未就学児・小学生	ありそドーム
	中止 第16回桃山雪まつり	一	全般	桃山運動公園
	中止 第70回魚津市民体育大会（スキー競技会）	一	市内在住・通勤者	シャルマンスキーフィールド
	中止 第20回ユニホック交流大会	一	市内在住・通勤者	ありそドーム

(2) 各種スポーツ大会・教室の開催 ((公財)魚津市体育協会ほか開催団体へ大会開催に対し助成)

実施期間	事業名	参加数	対象	会場
R3	4/3 第57回二市一郡中学校軟式野球大会	150名	魚津市、黒部市、下新川郡6校	桃山野球場、天神山野球場
	4/29 第39回市民ゴルフ大会	300名	市内在住・通勤者	魚津国際カントリークラブ
	5/4～5 第28回UOZUミラージュカップサッカー大会（小学生）	300名	市内3チーム 県内13チーム	桃山運動公園 陸上競技場、運動広場
	5/30 第34回魚津市長杯争奪高校野球大会	80名	魚津高校、新川高校、福岡高校	桃山野球場
	5/29 第48回魚津市剣道大会	60名	市内在住・通勤者	旧人町小学校体育館
	6/2～7/15 第47回魚津市長杯軟式野球大会	200名	市内在住・通勤者	桃山野球場
	7/17 第11回魚津カップジュニアソフトボール交流大会	100名	市内1チーム 県内2チーム	大神山野球場
	7/18 2021ミラージュカップ市民テニス大会	80名	市テニス協会員	桃山運動公園
	中止 令和3年度魚津市長杯パークゴルフ大会	一		
	9/26～10/3 第46回魚津市民ソフトボール大会	150名	市内在住・通勤者	早月川緑地グラウンド
	中止 第73回魚津ラグビー祭兼第69回市民体育大会	一		
	中止 2021UOZUミラージュカップサッカー大会（一般）	一		
	10/30 第23回魚津市学童ティーボール大会	100名	小学生	天神山野球場
	10/31 第21回魚津ラージボールオープントーナメント卓球大会	100名	県内卓球爱好者	ありそドーム
	中止 第45回婦人バレー ボールリーグ戦	一		
	中止 第15回魚津しんきろう杯小学生バレー ボール交流会	一		
	中止 第37回魚津市民弓道大会	一		
	中止 第43回魚津市柔道大会	一		
R4	1/22 2021年度魚津ジュニアスキースクール	100名	小学生・一般	立山山麓スキーフィールド
	中止 第36回魚津市フレッシュテニス選手権大会	一		
	中止 第45回魚津市民バドミントン大会	一		
	中止 第27回二市一郡中学生6人制バレー ボール大会	一		
	中止 第35回魚津市ビーチボール選手権大会	一		

3. スポーツ振興事業

(1) 市民スポーツ振興

・うおづスポーツ・レクリエーション事業

魚津市スポーツ推進委員協議会に委託し、UO!SPO事業（生涯スポーツサポート事業・UO!SPO in上中島地区、天神地区）、タグラグビー交流大会を実施した。うおづスポーツレクリエーション祭、ユニホック交流大会など多くのスポーツイベントが新型コロナウイルス感染拡大のため中止となった。

(2) 優秀選手派遣 全国大会、北信越大会等への出場選手に対し助成 延べ148人、111件

(3) 選手強化育成 ジュニア選手を中心とした選手強化育成及び指導者の育成

(4) 学校体育施設開放 市内小・中学校及び旧小学校の体育館、グラウンド等を開放

[各学校体育施設の夜間開放状況]

施設名	開放回数 (回)	利用者数 (人)	使用料 (円)	管理員数 (人)
旧大町小学校体育館	144	1,469	106,400	5
星の杜小体育館	137	1,822	50,600	6
旧上中島小学校体育館	108	1,176	72,800	7
旧上中島小学校グラウンド	83	1,110	26,500	3
旧松倉小学校体育館	—	—	—	—
旧上野方小学校体育館	174	1,617	135,600	6
よつば小体育館	163	1,625	114,800	6
清流小体育館	187	2,384	105,600	6
清流小グラウンド	30	267	30,000	4
道下小体育館	129	1,184	74,400	4
経田小体育館	149	1,727	66,000	5
西部中体育館	247	5,134	110,200	10
西部中グラウンド	36	795	52,500	6
西部中テニスコート	165	1,411	68,500	5
西部中武道場	203	1,559	74,200	4
東部中体育館	248	4,293	179,600	9
東部中グラウンド	26	518	26,250	3
東部中武道場	202	1,753	49,300	4
計	2,431	29,844	1,343,250	93

※旧松倉小学校体育館は、令和3年度から管理員による開放を行っていない。

[旧小学校体育施設の日中開放状況（管理員によらない夜間の随時利用含む。）]

施設名	開放回数 (回)	利用者数 (人)	使用料 (円)
旧大町小学校体育館	609	13,685	360,600
旧大町小学校グラウンド	113	3,012	18,800
旧上中島小学校体育館	120	1,920	34,600
旧上中島小学校グラウンド	13	175	1,000
旧松倉小学校体育館	311	2,799	93,500
旧松倉小学校グラウンド	1	10	0
旧上野方小学校体育館	218	3,786	168,600
旧上野方小学校グラウンド	47	878	0
合計	1,432	26,265	677,100

[各学校体育施設の整備]

ア 東部中学校グラウンド照明安定器交換	274,120円
イ 清流小学校体育館社会体育器具庫引戸修繕	19,800円
ウ 旧上野方小学校体育館照明不点修繕	22,000円
エ 旧大町小学校体育館バスケットゴール解体工事	156,200円
オ 旧上中島小学校体育館バスケットゴール落下防止工事	136,400円
カ 星の杜小学校体育館ウレタン塗装工事	183,568円
キ 西部中学校体育館ウレタン塗装工事	338,800円
ク 道下小学校体育館ウレタン塗装工事	190,960円
ケ 旧上野方小学校体育館バスケットゴール更新工事	858,000円

(5) 登山振興

ア 片貝山荘の清掃、浄化槽保守点検、散気管修繕

イ 僧ヶ岳登山道整備委託 登山道整備

6月27日（日）、6月30日（金）、7月1日（木）、7月3日（土）

僧ヶ岳登山道整備（東又コース） 参加者延べ18名

7月6日（火）、7月23日（金）、8月9日（月）、8月11日（水）

毛勝岳西北尾根登山道整備 参加者延べ10名

(6) 顕彰事業 教育委員会表彰（6月6日（日）表彰、4個人）

4. 指導者養成

多様化するスポーツ活動と市民の要望に対応できるよう、スポーツ推進委員への研修会を実施した。

事業名	会場	参加人数 (人)
普通救命救急講習会	魚津消防署	10
ボッチャ講習会	市内体育施設	30
カターレ富山視察研修	富山県総合運動公園	14
パークゴルフ研修会	早月川緑地パークゴルフ場	16
ノルディックウォーキング研修会	桃山運動公園	20
ニューススポーツ出前講習会（年2回実施）	市内体育施設	62
UO!SPO（年2回実施）	市内体育施設	48

5. 指定管理者による施設管理状況（スポーツ係所管施設）

令和2年度まで魚津テクノスポーツドームと市営体育施設及び桃山運動公園の指定管理者の指定を別々に行っていたが、令和3年度から一括して行うこととした。

対象施設：魚津テクノスポーツドーム、市営体育施設（吉田グラウンド、室内温水プール、弓道場、天神山野球場）、桃山運動公園

指定管理者：（公財）魚津市体育協会

指定期間：令和3年4月1日～令和7年3月31日（4年間）

指定管理料：679,087千円（令和3年度指定管理料 169,930千円）

(1) 利用状況及び利用料収入

ア 魚津テクノスポーツドーム

区分	アリーナ		産業展示ホール	トレーニング室	スタジオ	研修室 主催者室	屋外展示場 及び駐市場等	その他	合計
	専用利用	般利用							
人数（人）	28,273	5,017	10,582	36,959	993	7,696	50	20,840	110,440
利用料（円）	6,247,910	1,174,600	3,795,543	9,915,130	1,954,743	1,974,947	277,526	1,208,051	26,548,450

イ 市営体育施設（吉田グラウンド、室内温水プール、弓道場、天神山野球場）

区分	室内温水プール	吉田グラウンド	弓道場	天神山野球場	合計
人数（人）	24,062	797	1,041	5,143	31,043
利用料（円）	181,490	2,650,040	30,150	353,200	3,214,880

ウ 桃山運動公園

区分	野球場	調整池G	陸上競技場	運動広場	テニスコート	屋内グランド	合計
人数（人）	8,415	980	14,038	5,893	5,906	13,210	48,442
利用料（円）	1,387,940	15,920	643,990	242,890	1,622,790	4,583,390	8,496,920

6. 施設の整備状況

(1) 魚津テクノスポーツドーム

- ア 1D P - 3 - 2リモートユニット更新工事 880,000円
- イ 区分開閉器更新工事 550,000円
- ウ 1階バリアフリートイレ入口改修工事 605,000円
- エ 空調用2次ポンプ制御機器外更新工事 2,090,000円
- オ 展望台ゴンドラ撤去工事 3,740,000円
- カ メインアリーナ床改修工事 103,100,800円
- キ メインアリーナ照明LED化工事 54,362,000円

(2) 市営体育施設

- ア 室内温水プール配管修繕工事 455,400円
- イ 室内温水プール空調機修繕工事 1,837,000円

(3) 桃山運動公園

- ア 陸上競技場北側屋上防水改修工事 1,628,000円
- イ トイレ洋式化工事 5,940,000円
- ウ 電話設備修繕工事 1,650,000円

《図書館》

概要

図書館は、あらゆる年齢層の利用者に資料及び情報を提供し、学習活動等を支援する施設である。

資料の収集・提供では、新刊図書、視聴覚資料等を購入し市民ニーズに応えた。また、富山県立図書館のもと県内公共図書館等との相互貸借による資料提供を行った。郷土資料、行政資料等の収集・保存・整理に努めた。

また、新型コロナウィルス等感染防止に配慮しながら、魚津出身で明治・大正のジャーナリスト 横山源之助の生誕150年を記念して、3回にわたり講演会を実施したほか、郷土に関する文学講座や歴史講座を開催した。加えて、図書館は、建設から15年以上経過し、施設や設備の経年劣化により、故障や使用不能になる箇所が増えているため、令和3年度から令和5年度の3年間で計画的に修繕を行い、安全で快適な施設、設備の維持を図ることとした。

さらに、保育園や小学校と連携し、児童への読書活動を支援するとともに、小学生を中心として、図書館見学を積極的に受け入れた。

生涯学習の場の提供として、図書館事業と調整しながら研修室・視聴覚室の貸出や学習室の提供を行った。

新型コロナウィルス等感染防止対策として、令和2年12月に図書除菌機2台設置し、安心、安全に資料提供できるよう努めた。令和3年3月末にはインターネットで貸出しできる電子図書館を導入し、読書活動の普及に努めた。

図書係

1. 施設の概要

- ・位置 魚津市本江1940番地
- ・建物構造 鉄筋コンクリート造り3階建
- ・建物面積 1階 1,613.99m² 3階 38.40m²
2階 1,136.65m² 計 2,789.04m²

2. 教室・講座・集会など

行事名	回数(回)	人数(人)	行事名	回数(回)	人数(人)	行事名	回数(回)	人数(人)
島かな原義で読み詠書会	7	25	ふるきと歴史講座	2	55	放送大学オープンセミナー	1	18
古文書解説会	9	59	横山源之助生誕150年記念講演会	3	61	図書館シネマ俱楽部	15	182
川柳教室	9	58	講演会「藤井一二氏『シルクロード』と大伴宣澄の時代」	1	27	ハープライブラリーコンサート	1	32
魚津読書会	11	79	魚津工業高校ものづくり教室	1	14	うわーず電子図書館利用説明会	3	4
八木先生の文学教室	19	237	こどもリサイクルフェア	1	137	学校・保育園等の図書館見学	13	366
高齢者スマホ教室	11	163	えいご絵本の読み聞かせ	2	36			
読み聞かせ説習会	1	18	リサイクル雑誌フェア	1	160	計	111	1,731

はじめての絵本事業（ブックスタート） コロナ禍により実施なし、配付のみ 配布数 205

3. 資料展

(ロビー展示)

- ・地域のまちづくり実践活動報告 4月6日～4月30日
- ・生物多様性展示 5月20日～6月23日
- ・原爆写真ポスター展 7月30日～8月31日
- ・とやま県民家庭の日ポスター展示 11月10日～11月23日
- ・手彫りカレンダー展 12月3日～12月9日
- ・清流小学校なかよし家族読書展示 12月22日～1月9日
- ・「もしものとき」について考えてみましょう 2月22日～3月22日

(館内展示)

- ・映画「大コメ騒動」公開記念 「魚津の米騒動」展 12月25日～5月26日
- ・図書館資料展「横山源之助生誕150年」 10月5日～12月22日
- ・「台南のこと知ってる？」 1月12日～2月13日
- ・図書館資料展「大伴家持の時代」 2月19日～5月25日

4. 資料

(1) 藏書冊数

区分	図書総冊数(冊)	うち一般書(冊)	うち児童書(冊)	視聴覚資料(本)
蔵書冊数 (開架冊数)	297,409 (95,958)	244,583 (74,772)	52,826 (21,186)	4,383
年間受入冊数	6,048	4,885	1,163	41
年間除籍冊数	152	124	28	1

(2) 分類別蔵書冊数

(単位: 冊)

総冊数	0類	1類	2類	3類	4類	5類	6類	7類	8類	9類	郷土資料	児童図書	その他	視聴覚資料
	総記	哲学	歴史	社会科学	自然科学	工学	産業	芸術	語学	文学				
301,792	10,249	10,798	18,782	30,822	16,076	18,257	7,262	21,271	3,258	72,465	35,312	52,826	31	4,383

(3) 電子書籍数 2,695タイトル

5. 利用状況

個人貸出()内は児童・児童書			団体貸出					
登録者数(人)	利用者数(人)	貸出冊数(冊)	学校・保育園等団体数(団体)	学校・保育園等の貸出冊数(冊)	うち学級文庫・園文庫用貸出冊数(冊)	その他の団体数(団体)	その他の団体の貸出冊数(冊)	
30,714	60,714	223,776						
(1,454)	(5,692)	(62,094)	10	898	0	6	1,075	

相互貸借件数(冊)		調査相談件数(件)	予約資料件数(件)	障害者サービス(録音テープ)		入館者数(人)
借受	貸出			登録者数(人)	貸出数(本)	
553	798	672	4,975	5	60	151,318

6. 図書館ボランティアの状況

活動団体・グループ数 5つ 登録者数 46人(令和4年3月31日現在)

活動内容 絵本等の読み聞かせ、市広報・市議会だより等の音訳、リサイクル図書の整理、はじめての絵本事業の支援(絵本の読み聞かせ)

※令和3年度はコロナ禍により絵本の読み聞かせは実施なし。

7. 施設の提供

- ・研修室・視聴覚室の貸出(有料) 29件
- ・学習室の利用(無料) 9,048件

8. 主な寄附、寄贈

- ・鳴河 弘旨 氏 1,000,000円（図書購入費として）
- ・(有)重松 300,000円（ブックスタート事業用絵本購入費として）

9. 図書除菌機設置

図書除菌機の設置により図書館の書籍の中に付着する様々な菌やウイルスを殺菌、除去し、利用者に安心、安全に資料を提供した。

10. 電子書籍貸出事業

紙の本ではなく、電子書籍をネット上で貸出する電子図書館の仕組みを導入し、ウィズコロナ・アフターコロナへの対応に努めた。

- ・令和3年度 貸出人数 789人、貸出点数3,031点

11. 開館時間と休館日の変更

図書館の利用者や貸出冊数の減少のため、開館時間と休館日の見直しを図り、令和2年10月より試行し、令和3年4月1日より施行。

	変更前	変更後
火～金曜日の閉館時間	21:00	20:00
月曜日の祝日	開館	
第4木曜日の祝日		完全休館

12. 魚津市立図書館協議会

- ・令和3年10月27日（水）午後3時30分～ 出席委員8名 欠席委員2名
- ・令和4年3月1日（火）午前10時～ 出席委員8名 欠席委員2名

《埋没林博物館》

概要

魚津埋没林は、約2,000年前の環境変動によって地中に埋もれたスギ巨木の原生林跡で、特別天然記念物に指定されている。博物館はその指定地に立地し、出土した現地で埋没林および関連分野の資料等を保存、展示している。

また、同地は蜃気楼展望地点（市指定名勝）であり、全国から関係者が集まる蜃気楼交流会の開催や、蜃気楼発生時には、観測・記録、メールマガジンの発信、証明書の発行を行っている。館内では蜃気楼の解説展示や、ハイビジョンホールで蜃気楼の映像を上映している。

令和3年度は、夏の企画展「ふしげでかわいい粘菌の世界展 日本が生んだ大博物学者 南方熊楠を魅了した粘菌」を開催した。また、教育普及・展示事業として、博物館教室、ジオパーク普及講座、写真展、広報誌発行、学芸員の講師派遣等を行った。

本年度の総入館者数は19,154人であり、平成4年のリニューアルからの入館者数累計は1,968,564人である。

管理係

1. 施設の概要

- ・位置 魚津市糸迎堂814番地
- ・敷地面積 16,336m²
- ・延床面積 3,659m²（管理棟435m²、連絡通路116m²、テーマ館1,330m²、乾燥展示館136m²、水中展示館733m²、ドーム館811m²、機械棟98m²）

（展示および設備等概要）

場 所	展 示 物 ・ 設 備 等
管 理 棟	埋没林乾燥樹根（1点）、蜃気楼ライブモニター、事務室、受付、カフェ「KININAL」
連 絡 通 路	魚津の大地の記憶（岩石標本28点、化石1点）
テ 一 マ 館	1階 埋没林コーナー（出土物資料展示、体験展示、解説パネル等） 蜃気楼コーナー（蜃気楼再現装置、体験展示、気象データ等） ジオパークコーナー（解説パネル、ジオめぐりマップ、各地のジオパークパンフ等） 魚津の水循環コーナー（地形模型、解説パネル等） 土産品販売コーナー、木っ端ルーム（3Dアート1点）、授乳室
	2階 ハイビジョンホール
	3階 企画展示室、展望解説板（屋上展望台）
乾 燥 展 示 館	埋没林乾燥資料（樹根2点、樹幹1点）、解説パネル
水 中 展 示 館	1階 埋没林水中保存樹根（3点）、解説パネル、地鎮杉資料、3Dアート（3点）
	2階 研究室、研修室、資料室
ド 一 ム 館	埋没林乾燥資料（樹根3点、樹幹1点）、洞杉乾燥標本（3点）、岩石標本（10種13点）、地層はく離標本、解説パネル、3Dアート（1点）

2. 入館者数及び入場料金

(単位：人、円)

区分	入館者数			入場料金		
	一般	小中学生	計	一般	小中学生	計
個人	15,701	1,573	17,274	8,901,551	78,030	8,979,581
団体	1,707	173	1,880	122,096	35,385	157,481
計	17,408	1,746	19,154	9,023,647	113,415	9,137,062

3. 教育普及・展示事業

(1) 博物館教室及びジオパーク普及講座

- ・超簡単!3分工作で蜃気楼発生!
 - ・錫で化石レプリカ作りと気の化石見学会!
 - ・キッズジオ「森の探険に行こう」
 - ・魚津の川で砂金をさがそう!
 - ・粘菌観察会
 - ・自然の神秘!光る植物・鉱物観察会
 - ・夏休み自由研究相談室
 - ・スギの王国 魚津!未来の洞杉をさがそう
 - ・クリスマスリースを作ろう
 - ・冬の蜃気楼ウォッチングと面白実験
- 参加10人 令和3年4月24日(土)
 参加11人 令和3年5月15日(土)
 参加14人 令和3年7月25日(日)
 参加21人 令和3年7月24日(土)、31日(土)
 参加10人 令和3年8月1日(日)
 参加81人 令和3年8月13日(金)～15日(日)
 参加5人 令和3年8月中
 参加12人 令和3年10月24日(日)
 参加14人 令和3年11月21日(日)
 参加30人 令和3年12月19日(日)、
 令和4年1月16日(日)

(2) 企画展・写真展

- ・写真展「魚津ナチュラルギャラリー21」
 - ・企画展「山にサメ!海からスギ!魚津の化石展」
 - ・蜃気楼写真展
 - ・夏の企画展「ふしげでかわいい粘菌の世界展」
 - 日本が生んだ大博物学者 南方熊楠を魅了した粘菌」
 - ・蜃気楼カレンダー写真コンテスト入選作品展
 - ・写真展「魚津ナチュラルギャラリー22」
 - ・第七回 上中島写真コンテスト作品展
- 令和3年1月2日(土)～4月18日(日)
 令和3年3月5日(金)～6月27日(日)
 令和3年5月1日(土)～6月30日(水)
 令和3年7月21日(水)～10月31日(日)
 令和3年11月1日(月)～12月28日(火)
 令和4年1月2日(日)～4月30日(土)
 令和4年2月1日(火)～2月14日(月)

(3) 広報誌、刊行物

- ・「うもれ木」第53号発行

(4) 講師等の派遣

- ・富山県民生涯学習カレッジ「とやま新時代講座」
 - ・まちづくりふれあい講座
 - ・さんべ縄文の森「月イチガク」(オンライン)
 - ・滑川ふるさと・ジオパーク研修会
 - ・県民カレッジ「ふれよう新川!～文化と自然～」
 - ・ワークーション「しんきろうを知つてつくつみよう」
 - ・水曜会「魚津の蜃気楼研究史といま」
 - ・富山市民大学「立山黒部ジオパークを知る」
 - ・黒部名水会「黒部と蜃気楼」
 - ・吉田科学館「宇宙の中のインフィニティ」
- 令和3年5月22日(土)、6月5日(土)
 令和3年6月10日(木)ほか5回
 令和3年6月12日(土)
 令和3年6月23日(水)
 令和3年7月17日(土)
 令和3年8月4日(水)
 令和3年8月4日(水)
 令和3年10月13日(水)、12月22日(水)
 令和3年10月22日(金)
 令和3年10月30日(土)

- ・日本海学「みんな見てきた魚津の蜃気楼」 令和3年12月4日（土）
- ・立山研究会「日ナタ風 フェーンと蜃気楼」 令和3年12月10日（金）
- ・富山湾に学ぶ会「富山湾上空の気温と蜃気楼について」 令和3年12月18日（土）
- ・富山市科学博物館「ねっこリウム」 令和4年2月20日（日）
- ・滑川市ジオパーク講座 令和4年3月20日（日）
- ・富山県植物友の会「富山のスギの魅力」 令和4年3月27日（日）

4. 蜃気楼関連事業

- (1) 第17回蜃気楼交流会（令和3年11月28日（日））
- ・研究発表会（埋没林博物館研修室 オンライン） 研究発表8題、参加者32名
- (2) 蜃気楼観測回数・証明書発行枚数

(単位：回、枚)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
観測回数	5	11	9	0	4	2	0	0	0	0	0	2	31
証明書発行枚数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

《水族博物館》

概要

魚津水族博物館（魚津水族館）は、水生生物を常設展示する富山県内唯一の水族館である。また大正2年（1913年）に創設され、現存する水族館としては日本で最も古く、長い歴史のある水族館でもある。「北アルプスの溪流から日本海の深海まで」、「富山湾を科学する」を基本テーマに、各種生物の調査研究および収集、飼育、展示や教育普及活動を行っている。

企画展事業として、春の企画展「そこが好き！飼育員ゴリ押しハゼゴリ展」では、富山の河川で見られる身近なハゼから南方の美しいハゼまで26種150点を紹介した。夏の企画展「メダカ展」では、近年愛好家の増加に伴い様々な品種が作られるメダカに着目し、現在37種が知られる世界のメダカのうち、世界最小種タイメダカ、世界最大種サラシンメダカ、2018年に記録された新種のドビンドピンメダカなど魚津水族館初展示で紹介した。そのほか日本のメダカが絶滅に瀕している理由や、魚津水族館と魚津市内小学校と連携で行っている「魚津のメダカ」保全活動も紹介した。新型コロナウイルス感染症対策のための休館により会期が短くなつたため、休館中には「インスタライブ」でメダカ展の解説ライブを行つた。また、令和3年は現在の3代目水族館の40周年にあたることから、「3代目魚津水族館40th Anniversary展」を開催した。第1弾は4月10日から6月30日までとし、水族館の懐かしい写真やエピソードをまじえて3代目魚津水族館の40年間を振り返つた。第2弾は9月11日から11月28日までとし、お客様から提供していただいた写真とエピソードをアルバムにし掲示した。

博物館事業として、「ホタルイカNEW発光実験（有料）」を開催した。また、ふるさと教育の一環として、市内小学5年生を対象に「ホタルイカ発光実験」の出前講座を行い、児童や教員から好評を得た。

魚津水族館サポーター事業の中でも教育普及活動の一環として「うおづ水辺の調査隊」事業を行つてゐる。屋内の活動については、密を避けコロナ感染対策に十分配慮しながら実施した。保全活動では、市内の小学校で魚津産キタノメダカの繁殖と保全を行い、全小学校に教材用に配布する活動を継続している。

昨年から引き続き、新型コロナウイルス感染症対策のため、毎日実施していたショーやお食事タイム、入館者のエサやり体験等を中止とした。

魚津水族館3階のバックヤードコーナーやキッズコーナーを親子で楽しみ、ふれあえる体験型コーナーに改修した。バックヤードコーナーは、富山湾大水槽の上部にネット遊具を設置し、水面近くの魚の様子などを観察できるようにした。また、キッズコーナーでは、自転車を漕いで水流を発生させ、魚が流れに逆らって泳ぐ様子を観察できる水槽など、3つの水槽を新たに設置するなどし、令和4年3月5日から供用開始した。

新型コロナウイルス感染症のため令和3年8月18日から令和3年9月26日までの期間及び施設改修のため令和4年1月25日から令和4年3月4日までの期間を休館とした。

令和3年度の入館者数は、前年度対比122.2%で111,099人（有料入館者数89,179人、無料入館者数21,920人）となつた。

1. 施設の概要

- ・位置 魚津市三ヶ1390番地
- ・建物構造 鉄筋コンクリート造3階建
- ・建物面積 1,189.09m²
- ・床面積 4,170.41m²
- ・敷地面積 16,864.04m² (魚津総合公園内)

階名	銅育展示水槽・室名	面積 (m ²)
1階	休憩所、倉庫、荷捌所、トラック搬入室、冷凍庫、機械室、電気室、自家用発電機室、ボイラ室、プロア室、手洗所、上水貯水槽、海水貯水槽、淡水貯水槽、係員控室等	1,126.34
2階	富山の河川コーナー、山んぼの生物多様性コーナー、波の水槽、海岸の生物コーナー、深海生物コーナー、円柱水槽、表層生物コーナー、富山湾大水槽、富山湾のトピックスコーナー、ドチザメ水槽、クラゲ水槽、アマモ場コーナー、ジャングルコーナー、ウミガメ水槽、ガラエステコーナー、ふれあい水槽、アザラシプール、事務室、チケット売場、インフォメーション、会議室、手洗所等	1,271.07
3階	サンゴ礁コーナー、バックヤードコーナー、キッズコーナー、おさかなショー、ピラルク水槽、写真水槽、繁殖養殖水槽、展示用魚類蓄養水槽、レクチャーホール、うおすいファミリウム、会議室、銅育係員室、暗室、研究室、倉庫、宿直室、ダイバー控室、授乳室、手洗所等	1,266.95
屋塔	1階及び2階ファンルーム、空気調和機室、高置水槽、エレベーター機械室、手洗所等	271.34
屋上	広場、展望台	
室外施設	屋外円形水槽、ペンギン舎プール、プロパン庫、高圧ポンベ室、取水ポンプ室、合併処理浄化槽施設等	234.71

2. コーナー類別水槽及び水量・展示種類

(単位:t、種)

展示コーナー	水槽数	水量(t)	種類数	展示コーナー	水槽数	水量(t)	種類数
1 富山の河川コーナー	5	9.5	27	20 サンゴ礁コーナー 魚類水槽	4	3.3	41
2 富山の河川置き水槽	2	0.4	4	21 サンゴ礁コーナー サンゴ水槽	3	3.1	25
3 トンボの変態コーナー	4	0.1	4	22 アクアベース	3	1.0	20
4 山んぼの生物多様性コーナー	3	14.8	24	23 おさかなショー	5	2.7	3
5 波の水槽	1	15.9	18	24 ピラルク水槽	1	21.0	2
6 海岸の生物コーナー	5	0.6	30	25 写真水槽	1	2.0	1
7 円柱水槽	1	4.1	2	26 うおすいファミリウム	4	0.2	4
8 深海生物コーナー	6	20.2	31	27 ウミガメ水槽	1	9.0	1
9 表層生物コーナー	7	10.5	25	28 ガラエステコーナー	2	2.0	1
10 富山湾大水槽	1	240.0	19	29 ふれあい水槽	1	0.5	10
11 富山湾のトピックスコーナー	3	1.4	11	30 アザラシプール	2	40.0	1
12 富山湾のトピックス置き水槽	1	0.4	5	31 屋外円形水槽	1	20.0	3
13 ドチザメ水槽	1	3.5	1	32 ペンギンプール	1	13.5	1
14 クラゲ水槽	2	0.1	1	33 企画展「メダカ展」	14	1.1	15
15 アマモ水槽	1	1.0	6	34 企画展「魚津のバイ展」	2	0.2	5
16 ジャングルコーナーA 1~3	3	1.0	3				
17 ジャングルコーナーA 4~11	8	0.8	12				
18 ジャングルコーナーB 1~3	3	0.0	3				
19 ジャングルコーナーB 4~8	5	0.0	5	計	107	443.9	364

3. 展示生物内容（年間）

(単位：種、尾)

	展示魚類等区分	種類数	尾数		展示魚類等区分	種類数	尾数
1	富山県海水魚	95	578	8	冷水性淡水魚	2	5
2	富山県淡水魚	36	327	9	両生類	8	54
3	富山県海産無脊椎動物	73	606	10	爬虫類	13	17
4	富山県淡水無脊椎動物	10	103	11	鳥類	1	17
5	熱帯産海水魚	31	112	12	哺乳類	1	3
6	熱帯産淡水魚	16	132				
7	熱帯産無脊椎動物	35	104		計	321	2,058

4. 入館者数

(単位：人)

	個人			団体			計	
	一般	小・中学生	幼児	一般	小・中学生	幼児		
令和3年度	58,785	11,873	10,739	1,279	5,122	1,381	21,920	111,099
令和2年度	54,700	9,380	10,110	385	2,566	980	20,905	99,026

5. 入館料

(単位：円)

	現金	PayPay	クーポン等	手数料(△)	計
令和3年度	63,275,779	5,068,360	1,724,634	16,759	70,085,532
令和2年度					62,824,001

[令和3年度の主な事項]

1. 企画・展示に関すること

名 称	開 催 期 間
春の企画展 ハゼゴリ展	令和3年3月30日（火）～5月24日（月）
ホタルイカNEW発光実験	令和3年3月20日（金）～5月23日（日） ※期間中の土日、祝日 定員20名（有料）
夏の企画展 メダカ展	令和3年7月14日（水）～8月15日（日）
3代目魚津水族館40th Anniversary展	令和3年4月10日（土）～6月30日（水） 令和3年9月27日（日）～11月28日（日）
ハロウィン展 飾りつけ	令和3年10月10日（日）～10月31日（日）
NOW PAP 海洋ゴミのパネル展	令和3年12月4日（土）～12月9日（木）
クリスマス展 飾りつけ	令和3年11月14日（日）～12月25日（土）
世界で最も美しい湾クラブ国内加盟湾パネル展	令和4年2月24日（木）～3月8日（火）
ホタルイカ写真水槽	令和4年3月18日（金）～5月22日（日）
ホタルイカ牛体展示	令和4年3月18日（金）～5月22日（日）

2. 教育普及活動に関すること

(1) 博物館教室

名 称	開 催 日
○サポーター活動	
(ミッケビオトープ) 田植え	令和3年5月23日（日）
(富山県中央植物園水生生物観察会)	令和3年8月19日（木）
(釣ろう！展示しよう！)	令和3年10月2日（土）
(ミッケビオトープ) 試食会	令和3年10月17日（日）
○うおづ水辺の調査隊	
(別又散策・採集講習)	令和3年6月12日（土）
(片貝川散策・採集講習)	令和3年7月3日（土）
(海岸散策・採集講習)	令和3年7月10日（土）
(調査隊研究発表会)	令和3年11月6日（土）
○スナガニ調査観察会	令和3年5月30日（日）

(2) アウトリーチ活動

- ・魚津市内の5小学校に教材用の魚津産キタノメダカを配布 令和3年5月18日（火）～5月20日（木）
- ・水みらいプロジェクト（学校水族館）
 - 富山市立三郷小学校 令和3年6月15日（火）、9月8日（水）
 - 富山市立神通碧小学校 令和3年9月24日（金）、令和4年1月19日（水）
 - 滑川市立東加積小学校 令和3年9月29日（水）

3. 講師等派遣

派遣先	場所	開催日
富山大学理学部「海洋科学」	富山大学	令和3年5月20日、27日
富山市立三郷小学校5年生総合的な学習	富山市立三郷小学校	令和3年5月20日
天神地区高齢者学級	天神公民館	令和3年6月12日
黒部市立中央小学校4年生総合的な学習	黒部市立中央小学校	令和3年6月29日
新川農林振興センター「田んぼの生き物調べ」	朝日町小川合川	令和3年7月15日
射水市立大門小学校 「富山・いのちの教育研究会」	射水市立大門小学校	令和3年7月27日
ネットトヨタ富山本店 「缶バッジ作成ワークショップ」	ネットトヨタ富山本店	令和3年7月31日、8月1日
朝日町笛川公民館「環境教育」	朝日町 共生の里ささ郷	令和3年8月1日
富山県農林水産公社「有峰公開観察会」	富山市有峰文化公園	令和3年8月22日
砺波青少年自然の家「身近な自然を学ぼう」	砺波青少年自然の家	令和3年9月4日
富山県中央植物園「池の生き物を調べよう」	魚津水族館（オンライン開催）	令和3年8月19日
立山黒部ジオパークESDダイアログ巡検 「うおづ水辺の調査隊」	魚津水族館	令和3年11月14日
新川広域圏SDGs推進セミナー「水族館のSDGs」	新川文化ホール	令和3年11月25日
とやま国際センター日本海学推進機構 「環日本海海域の水環境（海洋生物）について」	富山国際大学	令和3年12月2日
砺波青少年自然の家職員研修会	砺波青少年自然の家	令和3年12月3日
本江公民館高齢者学級	本江公民館	令和3年12月9日
立山自然保護ネットワーク 「水族館でトンボ！？富山のヤゴの魅力」	富山県民会館	令和3年12月25日
魚津ロータリークラブ例会外部卓話	スカイホテル魚津	令和4年1月14日
氷見市戸津公民館「宇波川の魚類について」	氷見市戸津公民館	令和4年1月16日
魚津市公民館大会	スカイホテル魚津	令和4年1月27日
富山市立月岡中学校 「夢に向かって13歳のスタート」	富山市立月岡中学校	令和4年2月10日
トヨタモビリティ富山黒部 オープン2周年 イベント「生き物の生態、飼育方法」	トヨタモビリティ富山黒部	令和4年2月19日
氷見市宇波公民館「宇波川の魚類について」	氷見市宇波公民館	令和4年2月20日

4. 研修生・実習生受入れ

・実習生 4名（中学生2名、大学生2名）

5. 出版物

「魚津のさかな（改訂版）」（令和4年4月16日から販売開始予定）

「魚津水族館のさかな」（令和4年4月16日から販売開始予定）

《地域協働課》

概要

市民交流係は、放課後子ども教室推進事業、地区公民館の施設管理及び公民館事業等を行った。今年度の事業については新型コロナウィルス感染症拡大防止のため、中止や延期を検討し、感染症防止対策を行い状況に応じて事業を実施した。

放課後子ども教室推進事業では、子どもたちが安心して活動できる身近な場所（公民館・学校等）を整備し、放課後や休日の体験活動及び交流活動を実施した。総合的な放課後対策を推進するために放課後子どもプランに基づき、「放課後子ども教室」と「放課後児童クラブ」の連携を図り「放課後子ども教室」として、「一体型」の星の杜放課後子ども教室を実施している。魚津市地域学校協働本部協働活動推進員を引き続き2名委嘱し地域と学校との連携に努めた。また、土曜日の教育活動の充実を目的に、体系的・継続的に文化・芸術やスポーツ、体験活動に取り組む土曜日の豊かな教育活動推進事業を実施した。

地区公民館事業では、地域住民のニーズに沿った各種教室を実施し、住民が気軽に集い、生涯学習や文化活動といった学びを通して地域の教育環境の充実を図るための事業を行った。また、コミュニティ活動の拠点として地域住民が安全に快適に利用できるよう、適宜修繕を行い適正な管理に努めた。令和3年4月から公民館施設等の有料化を実施した。

そのほか、魚津市公共施設再編方針に基づき、公民館が社会教育の場としてだけではなく地域の特性や独自性を活かした地域活動の拠点施設となるよう、旧小学校施設利用や建替について協議を行った。

市民交流係

1. 放課後子ども教室推進事業

- ・放課後子ども教室推進事業 地区公民館及び星の杜小学校で3教室を開設
教室開催数 39回 参加延人数 367人
- ・土曜日の豊かな教育活動推進事業 各地区公民館で13教室を開設
教室開催数 165回 参加延人数 2,007人

2. 公民館活動振興事業

13地区の公民館において、高齢者学級をはじめ、しめ縄づくりや伝承遊びなどの異世代交流事業や料理教室、スポーツ教室等地域の特性に応じた公民館事業を実施し、社会教育の推進を図った。また、地域振興会との各種共催行事を行い、コミュニティ活動の拠点施設として地域の活性化に取り組んだ。これらについては広報紙等を発行し参加者を呼びかけ、公民館活動の周知啓発に努めた。

(1) 公民館の概要

公民館名	利用延人数(人)	利用料金(円)
中央公民館	—	—
大町公民館	9,665	—
村木公民館	15,580	460,170
下中島公民館	3,566	24,860
上中島公民館	2,349	11,170
松倉公民館	1,051	7,160
上野方公民館	7,874	90,960
本江公民館	8,888	135,110
片貝公民館	6,677	—
加積公民館 (農村環境改善センター)	16,614	747,910
道下公民館	3,730	72,810
経田公民館	5,401	72,120
天神公民館	9,106	407,630
西布施公民館	5,099	84,460
合計	95,600	2,114,360

※大町公民館・片貝公民館の利用料金は各コミュニティセンターで計上されている。

(2) 各種事業の開催状況

- ・教室(延) 実施回数 416回
- ・教室(延) 参加人数 7,968人

《こども課》

概要

こども課では、子どもの権利条例に関する事務及び幼稚園の運営を行った。

魚津市子どもの権利条例に基づく子どもの権利委員会を開催した。魚津市子ども会議は新型コロナウイルス感染症の影響を鑑み中止した。魚津市広報等により子どもの権利条例に関する意識啓発に努めた。

幼稚園教育に関しては、新型コロナウイルス感染防止対策に努めながら、幼稚園教育要領に基づき、園児の個性と創造性を育む「幼稚園交流活動事業」を実施するなど、幼稚園教育の充実と地域との連携に努めた。また、2月から国の保育士等待遇改善臨時特例交付金を活用し、職員の待遇改善を行った。

子育て支援係

1. 子どもの権利推進事業

魚津市子どもの権利委員会の開催（11月5日 内容：魚津市子どもの権利関係事業及び子どもの権利に関する取組みについて）

魚津市子ども会議の開催（11月16日）

啓発事業 『魚津市子育て応援サイト』の周知、市広報11月号掲載

保育係

1. 市立幼稚園の運営について

(1) 施設の概要

公立学校施設台帳（令和3年5月1日現在）

施設名	建物面積 (m ²)				校地面積 (m ²)		
	校舎	体育館	その他	計	保有	借用	計
大町幼稚園	620			620	1,520		1,520

(2) 児童の状況

公立学校施設台帳（令和3年5月1日現在）

施設名	学級数 (室)	教職員数 (人)	園児・児童・生徒数 (人)		
			男	女	計
大町幼稚園	3	7	9	9	18

令和 3 年度各決算に係る 主要な施策の成果報告書

魚津市教育委員会

目 次

令和3年度実績に関する施策・基本事業評価表

施策No.13	学校教育の充実	1
施策No.14	生涯学習の推進	8
施策No.15	文化芸術・スポーツの振興	14

令和3年度実績に関する施策・基本事業評価表（兼 主要な施策の成果報告書補足資料）

まちづくり目標	未来につなぐまち	政策名	誰もが学び豊かな心を育てるまちづくり						
施策No.	13	施策名	学校教育の充実						
主管課名	教育総務課								
関係課名	学校給食センター・こども課・健康センター・建設課・生活環境課								
10年後の 目指す姿	教育活動が充実するとともに教育環境が整備されています。								
施策の現状 及び課題	現 状	<ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒の意欲的な学習への取組や、互いを尊重し合う豊かな心の育成に向けて、様々な教育活動に取り組んでいます。 ・児童生徒が安全・安心な学校で学ぶことができるよう教育環境の整備に取り組んでいます。 							
	課 題	<ul style="list-style-type: none"> ・学習支援員やALT等の人材の充実、ICTを活用した教育やふるさと教育の推進を通して、児童生徒の学力向上及び豊かな心の育成を図る必要があります。 ・ICT機器を含めた学校施設の適切な維持管理、通学時の安全確保に向けて取り組む必要があります。 							
施策を進めるた めの役割分担	行 政	<ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒が意欲的に学習に取り組むための教育活動の充実に取り組みます。 ・自己肯定感を身に付け、命を尊び、他者を思いやり支え合う心を育成します。 ・安全で健康な生活及び望ましい食生活など、健康的な生活習慣を形成する環境を整備します。 ・児童生徒が安全で安心して学習できる環境を整備します。 							
	市 民 ・ 事 業 所	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの基本的生活習慣(早寝・早起き、食事のマナー、あいさつなど)や家庭学習の習慣が身に付くよう努めます。 ・学校教育に対する理解を深め、学校との協力・連携に努めます。 ・民間の事業所が連携、協力し、児童生徒のプログラミング教育推進の支援に努めます。 							
目指す姿の実現のための取組 (基本事業)	基本事業①	確かな学力を育む教育の推進							
	基本事業②	豊かな心を育む教育の推進							
	基本事業③	健やかな体を育む教育の推進							
	基本事業④	教育環境の整備・充実							
施策の トータルコスト	区 分	単位	3年度実績	4年度実績	5年度実績	6年度実績	7年度実績	8年度実績	
	A. 本施策を構成する事務事業の数	本	38 (36)						
	基本事業①を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本	10 (10)						
	基本事業②を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本	6 (6)						
	基本事業③を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本	9 (7)						
	基本事業④を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本	13 (13)						
	B. 事業費 (事務事業の事業費合計)	千円	507,288						
	基本事業①を構成する事務事業の決算額小計	千円	98,326						
	基本事業②を構成する事務事業の決算額小計	千円	13,327						
	基本事業③を構成する事務事業の決算額小計	千円	129,873						
基本事業④を構成する事務事業の決算額小計	千円	265,762							
C. 施策に携わる正規職員数合計	人	60							
D. 事務事業に要する年間総時間	時間	14,940							
E. 人件費 (D×1時間あたりの平均人件費)	千円	63,943							
F. トータルコスト (B+E)	千円	571,231							
効率性 指標	市民1人あたりにおける施策の G. 事業費 (定義式 : B／人口)	円	12,533						
	同 I.	円	1,580						
	H. 人件費 (定義式 : E／人口)	円	14,112						
	同 I.	円							
T. トータルコスト (定義式 : F／人口)	円								
参 考	1時間あたりの平均人件費	円	4,280						
	魚津市の人口(各年度12月末時点)	人	40,477						

基本事業概要シート①

施策No.	13	施策名	学校教育の充実
基本事業名	①確かな学力を育む教育の推進		
基本事業の目的(意図)	英語教育やプログラミング教育を推進するとともに、特別支援スタディメイトの配置等により特別支援教育の充実を図ります。		
令和3年度における主な事業内容(活動内容)	<p>【英語教育推進事業】 ・令和2年度から小学校の英語教科化が導入され、全小中学校に計5名の外国語指導助手を配置し、中学校の英語や小学校での外国語活動の補助を行いました。</p> <p>【特別支援教育推進事業】 ・発達障害等、特別な支援が必要な児童生徒に対して、にこにこ相談会の実施、スタディメイトの配置等、学習指導上の支援を行いました。また、特別支援教育コーディネーターを配置し、切れ目のない連携支援を実施しました。</p> <p>【学力向上プラン研究事業】 ・小中学校の拠点校2校を中心とした確かな学力の育成のための実践研究と検証改善を推進しました。 ・中学校2校において、放課後学習をのべ29回行いました。</p> <p>【小学校教育研究事業、中学校教育研究事業】 ・教職員の指導力向上を目的とした研修会を8回行いました。 ・「魚津っ子の学び向上委員会」を2回開催しました。</p> <p>【プログラミング教育推進事業・ロボコン魚津大会実施事業】 紅ズワイガニロボコン魚津大会を開催し、16チーム24名の参加がありました。</p>		

成果指標名	単位	実績値		目標値(上段)及び実績値(下段)					
		令和元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度 (中間目標値)	12年度 (目標値)
学習の達成状況	%	101.0(小)	98.8	101.2	101.4	101.6	101.8	102.0	103.0
			100.0						
		93.6(中)	94.4	96.0	97.0	98.0	99.0	100.0	101.0
			96.0						

基本事業を構成する事務事業の実績(○:評価対象事業(総合計画の主な事業など) -:評価対象外事業)						
No.	会計名	事務事業名	令和3年度			担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	
1	一般会計	教育環境一般管理費	32,062,000	28,712,851	3,349,149	-
2	一般会計	○ 英語教育推進事業	25,121,000	25,025,000	96,000	A 教育総務課
3	一般会計	○ 特別支援教育推進事業	3,644,000	3,085,197	558,803	A 教育総務課
4	一般会計	学力向上プラン研究事業	1,646,000	1,124,207	521,793	- 教育総務課
5	一般会計	教育センター運営費	3,344,000	3,078,786	265,214	- 教育総務課
6	一般会計	小学校教科用図書給付事業	2,824,000	2,799,488	24,512	- 教育総務課
7	一般会計	○ 小学校教育研究事業	19,807,000	16,566,323	3,240,677	A 教育総務課
8	一般会計	中学校教科用図書給付事業	7,275,000	6,375,309	899,691	- 教育総務課
9	一般会計	○ 中学校教育研究事業	10,222,000	9,063,618	1,158,382	A 教育総務課
10	一般会計	○ プログラミング教育推進事業・ロボコン魚津大会実施事業	2,785,000	2,494,963	290,037	A 教育総務課
11					0	
12					0	
13					0	
14					0	
15					0	
16					0	
17					0	
18					0	
19					0	
20					0	
21					0	
22					0	
23					0	
24					0	
25					0	
26					0	
27					0	
28					0	
合計			108,730,000	98,325,742	10,404,258	

基本事業概要シート②

施策No.	13	施策名	学校教育の充実
基本事業名	②豊かな心を育む教育の推進		
基本事業の目的(意図)	地域での職場体験によるふるさと教育や、乳幼児とのふれ合いによるいのちの教育を推進し、児童生徒の豊かな心の育成に取り組みます。		
令和3年度における 主な事業内容(活動内容)	<p>【学校司書配置事業】 -市内の全ての小中学校に学校司書を配置し、図書の整備や児童生徒の読書活動の推進に取り組みました。</p> <p>【適応指導教室運営事業】 -適応指導教室「すまいる」において、不登校傾向の児童生徒の学校復帰を支援しました。</p> <p>【小学校教育研究事業】 -「ふるさと教育スタンダードプラン」に基づき、ふるさと発見バス事業を小学校2学年、4学年、5学年、6学年に実施しました。</p> <p>-地域への愛着をもつてもらうため、地場産業体験事業を小学校3年生に実施しました。</p> <p>【情操教育推進事業】 -小中学校においていのちの授業を13回実施しました。</p> <p>-いじめ防止対策推進委員会を開催しました。</p> <p>【社会に学ぶ14歳の挑戦事業】 -新型コロナウイルス感染拡大を考慮し、期間を短縮して実施しました。</p>		

成果指標名	単位	実績値		目標値(上段)及び実績値(下段)					
		令和元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度 (中間目標値)	12年度 (目標値)
不登校児童・生徒の割合	%	1.05(小)	1.15	1.05	1.0	0.9	0.8	0.7	0.5
				1.40					
		4.43(中)	5.39	3.8	3.6	3.4	3.2	3.0	2.0
児童生徒一人当たりの1か月の読書冊数	冊		6.9	7.6	7.2	7.6	7.9	8.2	8.5
				8.4					10.0

No.	会計名	事務事業名	令和3年度				担当課
			予算額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	1次評価結果	
1	一般会計	子どもの権利推進事業	97,000	67,996	29,004	-	こども課
2	一般会計	○ 学校司書配置事業	7,540,000	6,771,763	768,237	A	教育総務課
3	一般会計	○ 適応指導教室運営事業	6,074,000	5,699,284	374,716	A	教育総務課
4	一般会計	○ 情操教育推進事業	884,000	195,909	688,091	A	教育総務課
5	一般会計	○ 社会に学ぶ14歳の挑戦事業	632,000	592,340	39,660	A	教育総務課
6	予算なし	スクールカウンセラーエ配置事業	0	0	0	-	教育総務課
7	一般会計	○ ふるさと教育推進事業(施策4①再掲)	(1,552,000)	(1,501,700)	(50,300)	A	教育総務課
8					0		
9					0		
10					0		
11					0		
12					0		
13					0		
14					0		
15					0		
16					0		
17					0		
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
30					0		
合 計			15,227,000	13,327,292	1,899,708		

基本事業概要シート③

施策No.	13	施策名	学校教育の充実
基本事業名	③健やかな体を育む教育の推進		
基本事業の目的(意図)	望ましい食生活の習慣が身に付くよう、食育を推進します。また、学校給食での地場産食材の利用拡大を図ります。		
令和3年度における 主な事業内容(活動内容)	<p>【児童・教職員健康診断事業、生徒・教職員健康診断事業】 ・児童生徒及び教職員の健康診断等を行いました。</p> <p>【学校給食運営事業】 ・栄養バランスの取れた、安全でおいしい学校給食を提供しました。 ・「魚津市学校給食における食物アレルギー対応マニュアル」に基づき、食物アレルギーを有する児童生徒が、安全・安心に学校生活送ることができるよう食物アレルギー事故等を防止に取り組みました。</p> <p>【食育推進事業】 ・平成30年度に策定した「第2期魚津市食育推進計画」に基づき、関係各課及び各種団体と連携しました。</p>		

成果指標名	単位	目標値(上段)及び実績値(下段)							
		令和元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度 (中間目標値)	12年度 (目標値)
けがや病気の件数	人	7.2	7.3	6.8 7.1	6.4	6.1	5.8	5.5	4.0
学校給食の残食率	%	2.5	3.3	3.0 3.9	2.7	2.2	1.8	1.5	1.0

基本事業を構成する事務事業の実績(○:評価対象事業(総合計画の主な事業など) -:評価対象外事業)							
No.	会計名	事務事業名	令和3年度				担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	1次評価結果	
1	予算なし	食育推進事業	0	0	0	-	教育総務課
2	一般会計	○ 児童・教職員健康診断事業	8,829,000	7,791,818	1,037,182	A	教育総務課
3	一般会計	○ 生徒・教職員健康診断事業	5,265,000	4,872,754	392,246	A	教育総務課
4	一般会計	○ プール授業外部委託モデル事業	1,334,000	883,053	450,947	A	教育総務課
5	一般会計	学校給食配送業務	10,811,840	10,811,840	0	-	給食センター
6	一般会計	○ 学校給食運営事業	87,618,099	86,787,147	830,952	A	給食センター
7	一般会計	学校給食施設維持管理事業	18,746,745	18,726,297	20,448	-	給食センター
8	予算なし	学校給食ふるさと食材活用事業	0	0	0	-	給食センター
9	予算なし	学校給食会計経理事業	0	0	0	-	給食センター
10					0		
11					0		
12					0		
13					0		
14					0		
15					0		
16					0		
17					0		
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
30					0		
合 計			132,604,684	129,872,909	2,731,775		

基本事業概要シート④

施策No.	13	施策名	学校教育の充実
基本事業名	④教育環境の整備・充実		
基本事業の目的(意図)	学校規模適正化を進めるとともに、教育現場の働き方改革推進の視点からも、ICTを含めた教育環境整備に取り組みます。また、関係機関と連携して児童生徒の安全な通学を確保します。		
令和3年度における主な事業内容(活動内容)	<p>【小中学校教育振興・情報化事業】 ・小中学校すべての児童生徒に1人1台のICT環境(タブレット)を整備しました。</p> <p>【教育ネットワーク管理事業】 ・教職員のパソコン及び電子黒板の整備を行いました。</p> <p>【小中学校維持管理事業】 ・感染症対策に必要な保健衛生用品の購入及び備品を整備しました。</p> <p>【通学安全推進事業】 ・「魚津市小中学校通学安全プラン」に基づき、魚津市通学安全推進会議を開催するとともに、関連事業の推進に努めました。地域住民には「ご近所見守り推進事業」として活動していただくほか、「ながら見守り連携事業」では、27事業所の協力を得ています。また、小学校の遠距離通学を支援するためスクールバスを運行しました。</p>		

成果指標名	単位	目標値(上段)及び実績値(下段)							
		令和元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度 (中間目標値)	12年度 (目標値)
ICT機器の活用率	%	55.2(小)	55.2	75.0	80.0	85.0	90.0	95.0	100
				86.8					
		79.2(中)	79.2	97.0	92.0	93.0	94.0	95.0	100
				98.6					

基本事業を構成する事務事業の実績(○:評価対象事業(総合計画の主な事業など) - :評価対象外事業)							
No.	会計名	事務事業名	令和3年度				担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	1次評価結果	
1	一般会計	○ 学校規模適正化事業	52,000,000	0	52,000,000	A	教育総務課
2	一般会計	教育委員会の会議及び委員に関する事務	262,000	103,360	158,640	-	教育総務課
3	一般会計	教育委員会事務局一般管理事業	6,545,000	5,833,836	711,164	-	教育総務課
4	一般会計	私学等教育振興事業	550,000	550,000	0	-	教育総務課
5	一般会計	奨学金貸付事業	7,993,000	7,092,190	900,810	-	教育総務課
6	一般会計	小学校維持管理事業	84,586,451	75,534,542	9,051,909	-	教育総務課
7	一般会計	中学校維持管理事業	49,664,915	46,336,994	3,327,921	-	教育総務課
8	一般会計	教育ネットワーク管理事業	24,794,000	23,959,320	834,680	-	教育総務課
9	一般会計	○ 小学校教育振興・情報化事業	52,969,549	49,846,989	3,122,560	A	教育総務課
10	一般会計	○ 中学校教育振興・情報化事業	19,496,185	18,345,784	1,150,401	A	教育総務課
11	一般会計	○ 通学安全推進事業	502,000	437,711	64,289	B	教育総務課
12	一般会計	小学校遠距離通学援助事業	46,293,000	37,720,966	8,572,034	-	教育総務課
13	予算なし	就学事務	0	0	0	-	教育総務課
14					0		
15					0		
16					0		
17					0		
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
30					0		
合 計			345,656,100	265,761,692	79,894,408		

施策 No.	13	施策名	学校教育の充実
1. 施策(基本事業)の成果水準とその背景 (成果水準が、ここ数年の間どのように推移しているか、近隣他市と比較してどうか、住民期待水準と比較してどうかなどを記述)			
新型コロナウイルス感染症拡大を受け、学校現場においては、感染症対策を施しながらその影響緩和に努めました。しかしながら各種学校行事は中止・縮小実施を余儀なくされました。			
【①確かな学力を育む教育の推進】 ◆学習状況については、指標とする県の学力調査において、県平均に対する市平均の割合が、小学校は(R2 98.8%→R3 100%)前年度を上回り、中学校も(R2 94.4%→R3 96.0%)前年度を上回っています。			
【②豊かな心を育む教育の推進】 ◆不登校の児童生徒の割合が、前年度と比較して小学校は0.25ポイント、中学校は0.41ポイント増加しています。 ◆1か月間に読んだ本の冊数は、前年度と比べて一人当たり0.8冊増加して8.4冊となっています。			
【③健やかな体を育む教育の推進】 ◆けがや病気の件数については、前年度と比較して1日当たり0.2人減少し、7.1人となっています。 ◆学校給食の残食率については、コロナウイルス感染症の影響により、配膳方法・おかわりの仕方等に変更があり、残食量が多くなったため、前年度と比較して0.6%増加しています。			
【④教育環境の整備・充実】 ◆小中学校の普通教室の冷房化率は、令和元年6月に100%となっています。 ◆GIGAスクール構想で令和5年度達成予定だった全ての児童生徒への端末配備が、国からの支援が前倒しとなり、令和3年2月に1人1台端末の配備が100%となり、更に小中学校共に指導者用デジタル教科書が配付されました。			
2. 施策の成果実績に結びついている主な取り組み(事務事業)の総括 (令和3年度において、施策及び基本事業の成果向上に貢献した主な事務事業の取組み内容を中心に記述)			
【①確かな学力を育む教育の推進】 <小学校教育研究事業、中学校教育研究事業> ◆「魚津っ子の学び向上委員会」の学力向上部会の活動を継続し、市全体で学力向上への取組を進めました。 <特別支援教育推進事業、学習支援員派遣事業> ◆特別支援スタディメイトや学習支援員を配置することにより、多様な学びのニーズに対応しました。 <英語教育推進事業> ◆全小学校への専任ALT配置により、英語に親しむ活動を行い、言葉の壁を超えるスキル向上を行いました。			
【②豊かな心を育む教育の推進】 <情操教育推進事業> ◆いのちの授業の実施により、豊かな心の醸成に努めました。 <小学校教育研究事業> ◆ふるさと発見バス事業や地場産業体験事業の実施により、より深い学習を実現しました。 ◆「魚津っ子の学び向上委員会」の心の教育推進部会の活動を継続し、「ふるさと教育スタンダードプラン」の内容の見直し・改善を進めました。 <学校司書配置事業> ◆学校司書の配置による図書の整理や読書環境の充実により、児童生徒が書物に触れ合う機会が増え、授業の調べ学習も充実しています。			
【③健やかな体を育む教育の推進】 <食育推進事業> ◆市の食育推進計画に基づいて、栄養教諭による食育指導等に取り組んだ結果、給食の残食率は低い水準を維持しています。 ◆地場産食材の利用拡大のため、生産者及び関係機関と食材調達の調整を行い、地元の新鮮な食材を多く使用した献立を工夫しました。			
【④教育環境の整備・充実】 <小中学校情報化事業・教育ネットワーク管理事業> ◆児童生徒へタブレット端末を配付し、電子黒板等のICT機器を活用した学習を推進することにより、個別最適化された学習環境を提供しました。 ◆校務支援システムの導入等により、学校業務の効率化を図り、教職員が児童生徒と向き合う時間の増加を目指しました。			
3. 施策の課題認識及び取り組み状況 (前年度末で残った課題、既に現年度で取り組んでいること、又は取り組むこととしている予定を記述)			
【①確かな学力を育む教育の推進】 ◆「魚津っ子の学び向上委員会」の取組を推進し、市全体で学力向上の取組を進めます。 ◆個に応じた学習支援の充実のため、学習支援員やスタディメイト等の各種支援員の適切な配置に努めます。 ◆ALTを活用し、英語教育の推進に取り組みます。			
【②豊かな心を育む教育の推進】 ◆令和2年度から全面実施された「魚津市ふるさと教育スタンダードプラン」に基づき、関係機関と連携してふるさと教育の推進に取り組みます。 ◆学校、関係機関と連携した指導により、学校復帰や一時登校など改善傾向に向かう児童生徒がいる一方で、不登校傾向の児童生徒が増える傾向にあります。市SSWが中心となった、早期からの関係機関との組織的な取組により、当該児童生徒への専門的な指導・相談ができるようになります。また、生徒指導協議会と連携し、hyper-QU(よりよい学校生活と友達づくりのためのアンケート)の活用・分析を進め、子どもの居場所づくり、不適応児童生徒の早期発見・早期対応を目指します。さらに、発達障害等特別な支援を要する児童生徒に対する情報交換を密にし、切れ目のない支援体制づくりに努めます。			
【③健やかな体を育む教育の推進】 ◆「第2期食育推進計画」に基づき、関係機関と連携を図りながら、食育の推進に取り組みます。			
【④教育環境の整備・充実】 ◆「小中学校就学援助事業」については、家庭の経済的な理由によらず等しく教育を受けることができるよう支援を行います。加えて、「子供の貧困」や「ヤングケアラー」の問題については、関係各課、関係機関と連携し、早期に発見し支援につなげられるよう努めます。 ◆魚津市小中学校通学安全プランに基づき、通学路の安全点検を実施するなど、児童生徒の登下校の安全確保に取り組みます。 ◆「魚津っ子の学び向上委員会」が中心となりICT機器を活用した授業づくりに関する研修の充実に努めます。 ◆児童生徒への効果的な教育活動の充実に向けて、市内小中学校の教職員の勤務実態を踏まえた学校の働き方改革を進めます。			

部会評価 (協議結果、今後の方針及び課題等について記載)	<ul style="list-style-type: none"> ◆児童生徒の学力向上を図るため、学習支援員やスタディメイト、ALT、学校司書等の支援員の充実に努めること。 ◆計画に基づいて、英語教育やICTを活用した教育、ふるさと教育を推進すること。 ◆第2期食育推進計画に基づき、望ましい食生活の習慣が身につくよう、具体的な取組みを進めること。 ◆学校規模適正化推進計画に基づき、児童数の推移を見ながら統合等の検討を進めること。 ◆魚津市小中学校通学安全プランに基づいて、学校通学安全の取組みを推進すること。
---------------------------------	---

施策の方針 (今後の事務の取組みの参考)	<ul style="list-style-type: none"> ◆英語教育やプログラミング教育を推進するとともに、特別支援教育の充実を図ります。 ◆地域や企業と連携しながらふるさと教育等を推進し、児童生徒の豊かな心を育みます。 ◆望ましい食生活の習慣が身につくよう、食育を推進します。また、学校給食での地場産食材の利用拡大を図ります。 ◆学校規模適正化を進めるとともに、GIGAスクール構想による教育環境の充実に取り組みます。 ◆魚津市小中学校通学安全プランに基づき、児童生徒の安全な通学に向けて、関係機関と連携して取り組みます。
-------------------------	---

令和3年度実績に関する施策・基本事業評価表（兼 主要な施策の成果報告書補足資料）

まちづくり目標	未来につなぐまち	政策名	誰もが学び豊かな心を育てるまちづくり					
施策No.	14	施策名	生涯学習の推進					
主管課名	生涯学習・スポーツ課							
関係課名	地域協働課、図書館、水族博物館、埋没林博物館							
10年後の 目指す姿	誰もが生涯にわたり身近で気軽に学び、歴史や自然、文化が適切に保存、継承、活用されています。							
施策の現状 及び課題	現 状	<ul style="list-style-type: none"> 図書館や公民館(コミュニティセンター)において、生涯学習の環境づくりに取り組んでいます。 伝統芸能の保存・継承を支援するとともに、文化財の保存・活用に取り組んでいます。 博物館を適切に管理するとともに、企画展示や普及教育活動等を推し進め、情報発信を強化しながら博物館の魅力向上に取り組んでいます。 						
	課 題	<ul style="list-style-type: none"> 人間関係や地域のつながりが希薄になる中、明日を担うひとつづくりを進めていくためには、生涯学習を積極的に推進していく必要があります。 人口減少等を背景に、文化財等の減失や散逸等の防止、管理のあり方が喫緊の課題となっており、地域社会全体で、その継承に取り組んでいく必要があります。 各博物館は経年劣化等が進んでいることから、様々な設備等について補修や改修等が必要です。 						
施策を進めるた めの役割分担	行 政	<ul style="list-style-type: none"> 誰もが身近で気軽に学習できる環境を整えます。 図書館の充実に努めます。 文化財や地域資源等を社会全体で保存・活用できる環境の整備に努めます。 各博物館の展示・教育普及・調査研究等を充実させるとともに、魅力向上を図ります。 						
	市 民 ・ 事 業 所	<ul style="list-style-type: none"> 生涯学習活動に積極的に取り組みます。 文化財等の地域資源を理解し、保存や継承、活用に努めます。 本市の歴史や文化、自然を学び、次世代へ引き継ぎます。 博物館や図書館を学びや交流の場として活用します。 						
目指す姿の実現のための取組 (基本事業)	基本事業①	学び続ける環境づくりと地域・家庭教育力の向上						
	基本事業②	ふるさとの歴史や文化財の保存・継承・活用						
	基本事業③	博物館の充実						
	基本事業④							
施策の トータルコスト	区 分	単位	3年度実績	4年度実績	5年度実績	6年度実績	7年度実績	8年度実績
	A. 本施策を構成する事務事業の数	本	28 (28)					
	基本事業①を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本	11 (11)					
	基本事業②を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本	3 (3)					
	基本事業③を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本	14 (14)					
	基本事業④を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本						
	B. 事業費 (事務事業の事業費合計)	千円	609,996					
	基本事業①を構成する事務事業の決算額小計	千円	171,621					
	基本事業②を構成する事務事業の決算額小計	千円	8,004					
	基本事業③を構成する事務事業の決算額小計	千円	430,371					
効率性 指標	C. 施策に携わる正規職員数合計	人	70					
	D. 事務事業に要する年間総時間	時間	29,400					
	E. 人件費 (D×1時間あたりの平均人件費)	千円	125,832					
	F. トータルコスト (B+E)	千円	735,828					
	G. 事業費 (定義式 : B／人口)	円	15,070					
参考	市民1人あたりにおける施策の 同 上	円	3,109					
	H. 人件費 (定義式 : E／人口)	円	18,179					
	I. トータルコスト (定義式 : F／人口)	円	4,280					
参考	魚津市の人口(各年度12月末時点)	人	40,477					

基本事業概要シート①

施策No.	14	施策名	生涯学習の推進						
基本事業名	①学び続ける環境づくりと地域・家庭教育力の向上								
基本事業の目的(意図)	市民の学習ニーズの把握に努め、図書館のサービスを充実しながら、生涯学習情報の提供や生涯学習教室の充実に努め、身近で気軽に学ぶことができる環境づくりを図ります。								
令和3年度における主な事業内容(活動内容)	<p>【放課後子ども教室推進事業】 ・公民館において、遊び、伝統芸能、サークル活動を実施し、放課後と土曜日のこどもたちの安全・安心な居場所を確保しました。(計16教室)</p> <p>【里の杜小学校内の教室を活用】 ・里の杜小学校内の教室を活用し、放課後児童クラブと放課後子ども教室の「一体型」の里の杜放課後子ども教室を実施しました。(令和2年10月開始)</p> <p>【公民館活動振興事業】 ・各地区的社会教育団体に委託し、高齢者学級をはじめとする各種公民館教室を開催するとともに、新型コロナウイルス感染症の状況に対応した、従来の地区運動会の代替事業としてウォーキングなどの地域住民の交流事業を実施いたしました。</p> <p>【生涯学習振興事業】 ・社会教育委員会議を年1回(10月26日)開催し、社会教育関連事業への意見等の提言を受けました。提言の概要については、令和3年11月に開催した教育委員会議(12月)にて「事務の点検及び評価結果」として報告しました。</p> <p>【生涯学習教室等事業】 ・前年に引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、初心者を対象とした生涯学習教室は中止しました。教室を修了した受講生である友の会では、22教室247名が学び続けて、生涯学習フェスティバル(3月13日)を開催いたしました。</p> <p>【成年・女性活動振興事業】 ・新成人等が参加する実行委員による成人式(1月9日)を開催しました。</p> <p>・民法の一部改正に伴う成年年齢引き下げに向けて、市内高校生の意見を求めるなどして、成人式のあり方を検討しました。</p> <p>【青少年・家庭教育事業】 ・少年補導セッターによる補導活動を警察と協力しながら行うとともに、青少年育成市民会議による青少年の健全育成のための実践活動や市民への普及啓発・広報活動を行いました。また、市PTA連合会家庭教育委員会と連携して、原字びの実践講習研修会を開催しました。友好頌善都市である岡山县井原市との児童交流事業は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため次年度に延期となりました。</p> <p>【図書館資料収集保存提供事業】 ・図書や雑誌、視聴覚資料等を収録保存するとともに、市民や利用者に提供しました。令和2年度末からスタートした「うおづ電子図書館」の蔵書は2,895タイトルで、電子図書館の運営により、コロナ禍による閉館中も事業を継続しました。</p>								
成果指標名	単位	実績値	目標値(上段)及び実績値(下段)						
		令和元年度 2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度 (中間目標値)	12年度 (目標値)	
市民一人当たりの図書貸出冊数	冊	6.6 6.7	6.8 5.6	7.0	7.2	7.4	7.6	7.6	7.6
地区公民館活動の利用者総数	人	18,455 7,462	12,800 9,436	18,450	18,480	18,500	18,500	18,500	18,500
基本事業を構成する事務事業の実績(○:評価対象事業(総合計画の主な事業など) -:評価対象外事業)									
No.	会計名	事務事業名	予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	1次評価結果	担当課		
1	一般会計	○ 放課後子ども教室推進事業	2,038,000	1,400,661	637,339	B	地域協働課		
2	一般会計	公民館一般管理事業	34,082,000	32,317,370	1,764,630	-	地域協働課		
3	一般会計	○ 公民館大規模修繕事業(公民館施設整備事業)	188,327,000	78,514,560	109,812,440	A	地域協働課		
4	一般会計	○ 公民館活動振興事業	9,583,000	7,785,936	1,797,064	B	地域協働課		
5	一般会計	○ 生涯学習振興事業	3,056,000	2,748,358	307,642	B	生涯学習・スポーツ課		
6	一般会計	成年・女性活動振興事業	1,447,000	1,438,934	8,066	-	生涯学習・スポーツ課		
7	一般会計	青少年・家庭教育事業	892,000	844,226	47,774	-	生涯学習・スポーツ課		
8	一般会計	図書館一般管理事業	30,640,000	30,438,129	201,871	-	図書館		
9	一般会計	○ 資料収集保存提供事業	13,859,000	13,727,572	131,428	A	図書館		
10	一般会計	○ 教養・普及事業	284,000	243,765	40,235	A	図書館		
11	一般会計	図書館設備更新事業	3,900,000	2,161,533	1,738,467	-	図書館		
12					0				
13					0				
14					0				
15					0				
16					0				
17					0				
18					0				
19					0				
20					0				
21					0				
22					0				
23					0				
24					0				
25					0				
26					0				
27					0				
28					0				
29					0				
30					0				
合計			288,108,000	171,621,044	116,486,956				

基本事業概要シート②

施策 No.	14	施策名	生涯学習の推進						
基本事業名	②ふるさとの歴史や文化財の保存・継承・活用								
基本事業の目的(意図)	魚津市の歴史や文化を調査、検証し、広く市民に紹介しながら、本市の貴重な財産である文化財等について、関係団体と連携しながら保存・継承・活用を図ります。								
令和3年度における 主な事業内容(活動内容)	<p>【遺跡調査事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・埋蔵文化財包蔵地内における試掘調査を2件(縁田西町、石垣地内)実施しました。 ・松倉城跡では国指定に向けた石の門砦の地形測量調査を実施しました。 <p>【文化財保存活用事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・米騒動から100年を迎えた年に制作されたドキュメンタリー映画『百年の蔵』を短く編集した、小中学生用の教材(DVD、BD)を作成し、市内学校等教育機関に配布しました。 ・指定文化財写真フィルムや『魚津町誌』(明治43年刊行)のデジタル化を行いました。 ・松倉城跡の魅力などを紹介する山城探訪ツアー(11月23日・16名参加)を行いました。 ・魚津まつりが2年連続で中止となり、たてもん協力隊事業も中止しました。また、保存会で予定していたたてもんの組み立ても中止となりました。 ・たてもんと全国植樹祭レガシー事業として、たてもんの森の定期的な草刈りや枯れ木の捕植、周辺木の伐採等の環境整備事業と親子での草刈りイベントを実施しました。また、たてもん祭りのユネスコ無形文化遺産登録5周年を記念して、県と高岡市、南砺市とともに、パネルディスカッションやパネル巡回展を開催しました。 								

成果指標名	単位	実績値		目標値(上段)及び実績値(下段)						
		令和元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度 (中間目標値)	12年度 (目標値)	
文化財保存活用事業への年間延べ参 加者数	人	1, 289	898	900	1, 290	1, 310	1, 330	1, 350		1, 400
				901						

基本事業を構成する事務事業の実績(○:評価対象事業(総合計画の主な事業など) -:評価対象外事業)							
No.	会計名	事務事業名	令和3年度				担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	1次評価結果	
1	一般会計	○ 文化財維持管理事業	1,355,000	703,716	651,284	B	生涯学習・スポーツ課
2	一般会計	遺跡調査事業	5,603,000	3,914,570	1,688,430	-	生涯学習・スポーツ課
3	一般会計	○ 文化財保存活用事業	6,798,000	3,385,425	3,412,575	B	生涯学習・スポーツ課
4					0		
5					0		
6					0		
7					0		
8					0		
9					0		
10					0		
11					0		
12					0		
13					0		
14					0		
15					0		
16					0		
17					0		
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
30					0		
合 計			13,756,000	8,003,711	5,752,289		

基本事業概要シート③

施策No.	14	施策名	生涯学習の推進
基本事業名	③博物館の充実		
基本事業の目的(意図)	効果的な施設整備を進めるとともに、博物館の企画や展示を充実させ、積極的な情報発信により、来館者増加に努めながら、体験を重視した普及活動を進め、市民から必要とされる博物館づくりを図ります。		
令和3年度における主な事業内容(活動内容)	<p>【歴史民俗博物館事業】 ・隣接する「花の森・天神山ガーデン」と様々な連携を図りながら、来館者の増加に努めました。 ・6月～10月にかけて、歴史民俗博物館に収蔵する甲冑や刀などを紹介した企画展「館収蔵武具展」を開催するとともに、小学校を対象に実施している「ふるさと発見バス」にて企画展見学会を実施しました。</p> <p>【水族館企画展事業】(計2回) ・春に企画展「ハゼゴリ展」、夏に企画展「メダカ展」を開催しました。また、3代目水族館40周年企画として「3代目水族館40th Anniversary展」を開催しました。</p> <p>【水族館博物館事業】(計10回) ・新型コロナウイルス感染防止に配慮しながら、サポーター活動(4回)、魚津水辺の調査隊活動(4回)、特別展示(2回)を行いました。</p> <p>【蜃気楼ネットワーク事業】 ・蜃気楼交流会は感染症対策のためオンラインで研究発表会を開催しました。</p> <p>【埋没林博物館教室事業】 ・博物館教室として「超簡単！3分工作で蜃気楼発生！」、「発光植物・鉱物体験」等の講座を開催しました。</p> <p>【埋没林博物館展示事業】 ・「ふしぎでかわいい粘菌の世界」「魚津ナチュラルギャラリー22」等の企画展を開催しました。</p> <p>【ジオパーク普及事業】(再掲) ・「魚津は黄金郷！砂金をコレクションしよう」「化石イベント」等の講座を開催しました。</p>		

成果指標名	単位	実績値		目標値(上段)及び実績値(下段)					
		令和元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度 (中間目標値)	12年度 (目標値)
博物館入館者総数	人	202,940	119,993	126,000	200,000	204,000	205,000	207,000	210,000
				134,767					

基本事業を構成する事務事業の実績(○:評価対象事業(総合計画の主な事業など) -:評価対象外事業)							
No.	会計名	事務事業名	令和3年度				担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	1次評価結果	
1	一般会計	○ 歴史民俗博物館事業	6,750,000	4,972,668	1,777,332	B	生涯学習・スポーツ課
2	水族館事業特別会計	水族博物館観客誘致事業	151,855	151,855	0	-	水族博物館
3	水族館事業特別会計	水族館一般管理事業	164,574,667	147,149,462	17,425,205	-	水族博物館
4	水族館事業特別会計	水族館施設管理事務	12,479,123	12,479,123	0	-	水族博物館
5	水族館事業特別会計	水族館ホームページ運用事務	81,380	81,380	0	-	水族博物館
6	水族館事業特別会計	○ 水族館施設整備事業	44,579,000	41,685,846	2,893,154	A	水族博物館
7	水族館事業特別会計	○ 水族館企画展事業	1,415,000	851,127	563,873	A	水族博物館
8	水族館事業特別会計	○ 水族館博物館事業	3,339,500	2,500,864	838,636	A	水族博物館
9	予算なし	水族館事業特別会計繰出金	179,196,000	155,648,000	23,548,000	-	水族博物館
10	一般会計	○ 蜜け樓ネットワーク事業	134,000	29,660	104,340	A	埋没林博物館
11	一般会計	埋没林博物館教室事業	83,000	77,173	5,827	-	埋没林博物館
12	一般会計	○ 埋没林博物館調査研究事業	553,280	378,676	174,604	A	埋没林博物館
13	一般会計	○ 埋没林博物館展示事業	863,720	690,038	173,682	A	埋没林博物館
14	一般会計	埋没林博物館一般管理費	67,390,600	63,674,663	3,715,937	-	埋没林博物館
15					0		
16					0		
17					0		
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
30					0		
合 计			481,591,125	430,370,535	51,220,590		

施策 No.	14	施策名	生涯学習の推進
			<p>1. 施策(基本事業)の成果水準とその背景 (成果水準が、ここ数年の間どのように推移しているか、近隣他市と比較してどうか、住民期待水準と比較してどうかなどを記述)</p> <p>【①学び続ける環境づくりと地域・家庭教育力の向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆(前総合計画における成果指標項目である)「自ら生涯学習に取り組んでいる市民の割合」は、最終目標年度の令和2年度が19.8%と、目標値比5.2ポイント減となりました。 ◆市内各公民館、新川学びの森天神山交流館、新川文化ホール、県立みどり野高校で生涯学習講座を開催しており、他市に劣らない充実した環境が整っています。 ◆市民一人当たりの図書貸出冊数は、前年度に比べて1.17冊減少し、5.56冊となりました。県内市の平均(令和2年度)は、4.09冊です。 ◆地区公民館の利用者数は、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の徹底や工夫した事業の実施により、前年度の77,918人から95,600人(17,682人増:令和元年度比68,747人減)となっています。 <p>【②ふるさとの歴史や文化財の保存・継承・活用】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆(前総合計画における成果指標項目である)「郷土の歴史や伝統などが継承され、自然に育まれた文化が豊かであると感じている市民の割合」は、最終目標年度の令和2年度が53.5%と、目標値比16.5ポイント減となりました。 <p>【③博物館の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆埋没林博物館の入館者数は、前年度の17,842人から19,154人(1,312人増:令和元年度比20,505人減)となっています。 ◆歴史民俗博物館の入場者数は、前年度の3,125人から4,514人(1,389人増:令和元年度比1,467人減)となっています。 ◆水族博物館の入館者数は、前年度の99,026人から111,099人(12,073人増:令和元年度比46,201人減)となっています。
			<p>2. 施策の成果実績に結びついている主な取り組み(事務事業)の総括 (令和3年度において、施策及び基本事業の成果向上に貢献した主な事務事業の取組み内容を中心に記述)</p> <p>【①学び続ける環境づくりと地域・家庭教育力の向上】</p> <p><生涯学習振興事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ◆コロナ禍の中、学びのきっかけづくりとして初心者を対象とした生涯学習教室は中止ましたが、教室を修了した受講生で作る友の会では活動を継続し、活動の成果発表の場である生涯学習フェスティバルは対策を取りながら開催しました。 <p><図書館教育・普及事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ◆図書館では、横山源之助生誕150周年記念講演会、古文書解読会等各種教室、ふるさと文学講座等を延べ98回開催し、延べ1,365人が参加しました。資料や図書等の展示を26回開催しました。 <p><公民館活動振興事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ◆地区公民館においてそれぞれの地区的特性を活かした事業(高齢者学級、公民館教室、地域具世代交流)を実施し、地域住民の学習意欲の向上と地域の活性化につながりました。 <p>【②ふるさとの歴史や文化財の保存・継承・活用】</p> <p><遺跡調査事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ◆松倉城跡では、指定候補地の石の門扉の地形測量調査を実施しました。 <p><文化財保存活用事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ◆貴重な史料を後世に遺すために行った『魚津町誌』のデジタル化により、図書館での電子図書館事業で活用されるなど、広く閲覧できるようになりました。 ◆たてもんを将来地元産の木材で製作することを目指し、スギやケヤキ、ヒノキを植樹した「たてもんの森」の定期的草刈りや枯れ木の捕獲等の管理や周辺環境整備を継続して実施し、後世への伝統継承を行いました。 <p>【③博物館の充実】</p> <p><孫とお出かけ支援事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ◆埋没林博物館と水族博物館が、高齢者の外出機会を促進し、世代間交流を通じて家族の絆を深め、地域の文化や歴史、科学や自然への関心を幅広い年齢層に広げることを目的に富山市が主管として実施している「孫とお出かけ支援事業」の連携市に加入していますが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、水族博物館では現在、休止しています。 <p><歴史民俗博物館運営事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ◆郷土の豊かな歴史と文化を知り、生活の移り変わりを学ぶ機会として、小学校を対象に実施している「ふるさと発見バス」にて企画展見学会を実施しました。 <p><水族博物館事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ◆新型コロナウイルス感染拡大に配慮しながら、民間企業とのタイアップイベントや調査研究(3件)を実施し、生物や自然環境についての理解を深めました。 <p><ハックヤードコーナー・キッズコーナー等を改修し、大水槽上部にネット道具や新たな水流水槽などを設置し、館の魅力向上を図りました。</p> <p><埋没林博物館博物館教室事業、埋没林博物館調査研究事業、埋没林博物館展示事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ◆埋没林博物館では、主として魚津市民を対象に、年12回の博物館教室等の講座を実施し、郷土の自然に親しみ、その重要性や意義への理解を深めました。
			<p>3. 施策の課題認識及び取り組み状況 (前年度末で残った課題、既に現年度で取り組んでいること、又は取り組むこととしている予定を記述)</p> <p>【①学び続ける環境づくりと地域・家庭教育力の向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆本市における学習ニーズや教室の在り方等について検討し、市民が参加しやすい学びの環境を整えていきます。 ◆図書館では、市民ニーズにあった資料の充実、図書館や本に関する情報発信(HP, twitter)を行います。また、「うおづ電子図書館」の蔵書を充実させ、ネットによる読書活動の普及に努めます。 ◆公民館活動に地域への郷土愛を高め、地域の活性化を図る事例を学び、地区公民館の利用者増を図っていきます。 ◆公民館のコミュニティセンター化に向けて地域振興会を窓口に引き続き協議を行います。 <p><地域拠点施設整備事業>(再掲)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆大町、上野町、上島町、松倉各地区の拠点施設(公民館)の整備に関して、引き続き、地域の関係者と協議していきます。 ◆(仮称)本江地域交流センターの建設事業について、引き続き地域と協議しながら進めていきます。 <p>【②ふるさとの歴史や文化財の保存・継承・活用】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆市民が文化財への関心と理解を深め、地域に愛着や愛着や誇りを高め、さらには観光資源としての魅力を向上させ、交流人口の拡大や市内の賑わい創出につなげるために、企画展の開催や文化財の周辺整備、PR事業等を実施し、本市における未来へ引き継ぐ地域遺産(文化財等)の保存、継承、活用に努めます。 ◆松倉城跡の国指定に向けては、指定範囲における土地の境界や相続に係る諸課題等への取組みを、地元と連携して進めます。 ◆「たてもんの森」を見守り、育てながら、次世代への文化の継承と海と山をつなぐ文化を育む取組みを引き続き行います。 <p>【③博物館の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆「孫とお出かけ支援事業」については、その効果と影響について調査・研究を行い、事業への対応を検討します。 ◆埋没林博物館では、蜃気楼の動画等のコンテンツを充実するとともに、InstagramやFacebook等も活用し、情報発信を強化していきます。また、カフェや木育キッズスペース等を活用した事業により、入館者が無料エリアからさらに有料エリアへ進むよう努めます。 ◆水族博物館では、従来の見せるのみのイベントを飼育員とのふれあい・対話型にすることで、解説パネルでは伝えられないタイムリーな情報を伝え、水族館の魅力の向上を図ります。 ◆社会教育施設等を計画的に維持運営していくためにも、個別施設の長寿命化計画に基づいて長寿命化を図っていきます。

部会評価 (協議結果、今後の方針及び課題等について記載)	<ul style="list-style-type: none">◆市内における生涯学習教室等の開催状況等を調査しながら、生涯学習のニーズ等を把握し、今後のあり方等を検討すること。◆地区公民館においてそれぞれの地区の特性を活かした事業を実施し、誰もが学びやすい環境づくりに努めるとともに、地域住民の学習意欲の向上と地域の活性化を図ること。◆図書館では、図書の収集、提供に加えて、電子図書の充実など多くの市民が参加する魅力的なものとすること。◆博物館は、調査研究の結果を踏まえ、さらなる展示の充実や積極的な情報発信により、来館者の増加に努めること。
---------------------------------	---

施策の方針 (今後の事務の取組みの参考)	<ul style="list-style-type: none">◆地区の特性を活かした幅広い生涯学習活動により、市民の誰もが学びやすい環境づくりを進めます。◆市民との協働により、貴重な地域資源や文化財等の保存・継承・活用を進めます。◆図書館・博物館は、展示やサービス、積極的な情報発信により、利用者増・来館者増や収入増に向けた取組みを進めます。
-------------------------	--

令和3年度実績に関する施策・基本事業評価表（兼 主要な施策の成果報告書補足資料）

まちづくり目標	未来につなぐまち	政策名	誰もが学び豊かな心を育てるまちづくり						
施策No.	15	施策名	芸術文化・スポーツの振興						
主管課名	生涯学習・スポーツ課								
関係課名	地域協働課、図書館、水族博物館、埋没林博物館								
10年後の目指す姿	多くの市民が芸術文化やスポーツに取り組み、まちがうるおいと活力に満ち溢れています。								
施策の現状及び課題	現状	<ul style="list-style-type: none"> ・文化団体の支援や市民文化祭、市美術展、音楽のまちづくり推進事業等を活性化することにより、芸術文化活動の推進に取り組んでいます。 ・各種競技における底辺の拡大と競技力の向上を図るため、選手や指導者の育成に取り組んでいます。 							
	課題	<ul style="list-style-type: none"> ・芸術・文化活動に携わる市民の固定化、高齢化の傾向があり、既存事業のほか、新たな活動や若い世代を支援し、芸術文化に直接触れる機会の充実が求められています。 ・スポーツの競技力向上のためには、地域における指導者の発掘、育成が求められるとともに、クラブ組織の育成やトップアスリートによるスポーツ教室の開催等も必要です。 							
施策を進めるための役割分担	行政	<ul style="list-style-type: none"> ・新川文化ホールや他の公共施設等を活用して、子どもの頃から優れた芸術文化に触れる機会を増やします。 ・文化関係団体と連携を図りながら、新たな活動や若い世代を応援します。 ・スポーツ指導者の資質向上と競技力の向上の取り組みを支援します。 ・選手層の底辺拡大とスポーツ指導者の資質、競技力の向上の取組を支援します。 							
	市民・事業所	<ul style="list-style-type: none"> ・積極的に芸術文化活動に参加します。 ・積極的にスポーツ活動に参加します。 							
目指す姿の実現のための取組 (基本事業)	基本事業①	芸術文化活動の推進							
	基本事業②	スポーツ活動の推進							
	基本事業③								
	基本事業④								
施策のトータルコスト	区分	単位	3年度実績	4年度実績	5年度実績	6年度実績	7年度実績	8年度実績	
	A. 本施策を構成する事務事業の数	本	8 (8)						
	基本事業①を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本	4 (4)						
	基本事業②を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本	4 (4)						
	基本事業③を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本							
	基本事業④を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本							
	B. 事業費（事務事業の事業費合計）	千円	502,799						
	基本事業①を構成する事務事業の決算額小計	千円	115,102						
	基本事業②を構成する事務事業の決算額小計	千円	387,697						
	基本事業③を構成する事務事業の決算額小計	千円							
基本事業④を構成する事務事業の決算額小計	千円								
C. 施策に携わる正規職員数合計	人	23							
D. 事務事業に要する年間総時間	時間	7,200							
E. 人件費（D×1時間あたりの平均人件費）	千円	30,816							
F. トータルコスト（B+E）	千円	533,615							
効率性指標	市民1人あたりにおける施策の	円	12,422						
	G. 事業費（定義式：B／人口）	円							
	同上	円	761						
	H. 人件費（定義式：E／人口）	円							
同上	円	13,183							
I. トータルコスト（定義式：F／人口）	円								
参考	1時間あたりの平均人件費	円	4,280						
	魚津市の人口(各年度12月末時点)	人	40,477						

基本事業概要シート①

施策No.	15	施策名	芸術文化・スポーツの振興
基本事業名	①芸術文化活動の推進		
基本事業の目的(意図)	市民へこころのゆとりと潤いをもたらすため、多様な芸術、文化、音楽活動等を積極的に支援し、幅広い芸術文化活動の振興を図ります。		
令和3年度における主な事業内容(活動内容)	<p>【音楽のまちづくり推進事業】 ・「おんがく広場@Senzoku魚津」へ事業を委託し、出前コンサートや市民のためのクラシック講座、小中学校での音楽指導を行い、また、新型コロナウィルスの感染対策をとりながら、学びの森音楽祭等を実施し、市民が音楽に気軽に親しめる環境を作り、当市の音楽文化の振興を図りました。</p> <p>【新川学びの森天神山交流館運営事業】 ・前年に引き続き、新川学びの森天神山交流館の施設及び敷地の利活用事業者を公募し、1者を選定しました。</p> <p>【新川文化ホール事業】 ・指定管理者と協議しながら、新型コロナウィルスの感染対策を行い、可能な範囲での鑑賞事業などを実施しました。</p> <p>・新型コロナウィルス感染症拡大防止のため、小学5・6年生を対象にした舞台芸術鑑賞会は前年に引き続き中止になりましたが、中学2年生の鑑賞会は実施しました(11月17日)。</p> <p>【芸術文化振興事業】 ・芸術文化団体などへの補助金交付を通じて、芸術文化活動を支援しました。新型コロナウィルスの感染対策をとりながら、市民文化祭(10月23日～24日)や市美術展(11月3日～7日)を開催しました。</p>		

成果指標名	単位	実績値		目標値(上段)及び実績値(下段)						
		令和元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度 (中間目標値)	12年度 (目標値)	
新川文化ホール等で開催される企画事業の延べ入場者数	人	29,612	11,151	29,000	29,600	29,800	29,900	30,000		30,000
				14,518						
市美術展や市民文化祭の出演者及び出展者の延べ人数	人	758	494	530	760	768	770	770		780
				624						

基本事業を構成する事務事業の実績(○:評価対象事業(総合計画の主な事業など) -:評価対象外事業)							
No.	会計名	事務事業名	令和3年度			担当課	
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	1次評価結果	
1	一般会計	○ 音楽のまちづくり推進事業	2,498,000	2,480,000	18,000	A	生涯学習・スポーツ課
2	一般会計	○ 新川学びの森天神山交流館運営事業	35,371,586	34,984,805	386,781	B	生涯学習・スポーツ課
3	一般会計	○ 新川文化ホール事業	79,004,606	76,323,830	2,680,776	A	生涯学習・スポーツ課
4	一般会計	○ 芸術文化振興事業	1,867,000	1,312,900	554,100	A	生涯学習・スポーツ課
5					0		
6					0		
7					0		
8					0		
9					0		
10					0		
11					0		
12					0		
13					0		
14					0		
15					0		
16					0		
17					0		
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
30					0		
合計			118,741,192	115,101,535	3,639,657		

基本事業概要シート②

施策 No.	15	施策名	芸術文化・スポーツの振興
基本事業名	②スポーツ活動の推進		
基本事業の目的(意図)	選手層の底辺拡大と指導者の育成に努め、国際的に活躍する選手の輩出を目指すとともに、育成した子ども達が将来、地域スポーツの指導者や選手強化スタッフとしての一役を担うという、好循環の創出を目指します。		
令和3年度における主な事業内容(活動内容)	<p>【東京オリンピック・パラリンピック関連事業】 ・公道での開催を予定(6月3日)していたオリンピック聖火リレーは、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、県内全面で取りやめとなつたため中止となりました。パラリンピック聖火フェスティバルでは、ありそドームで採火イベント(8月15日)を行いました。 ・ボッチャ日本代表の合宿開催を支援するとともに、市内在住の2選手(ボッチャ、車いすバスケットボール)の代表内定をPRして応援活動を行いました。</p> <p>【体育施設管理事業】 ・市民がいつでも気軽にスポーツやレクリエーションに親しむことができる拠点として、ありそドームや室内温水プールをはじめとする市体育施設を指定管理により管理運営しました(指定管理契約期間: 令和3年度～6年度まで)。 ・築20年以上の経過で劣化が激しいありそドームにおいて、メインアーナの床面を改修するとともに、省エネルギー化に向けた照明のLED化工事を行いました。 ・スポーツ施設長寿命化計画を改訂し、計画的な施設修繕を実施しました。</p> <p>【スポーツ選手等強化育成事業】 ・平成28年度から開催しているバナニックスラグビークリニックを2年ぶりに開催(7月9・10日)しました。 ・市出身のプロ野球選手である石川歩投手による野球教室(12月27日)を行いました。 ・ジニア育成や優秀選手派遣に対する助成を通じて、選手強化に取り組みました。</p> <p>【市民体育大会等開催支援事業】 ・新型コロナウイルス感染症の影響により、市民体育大会は、夏季競技は21種目中13種目を実施、冬季競技は、実施できませんでした。県民体育大会等に出場する選手に対して大会派遣経費の一部補助を実施しました。 ・新型コロナウイルス感染症の影響により前年度開催できなかった魚津し�んきろうマラソンは、感染症対策を実施しながら、規模を縮小して「日本風景街道(蜃気楼ロード)ミニマラソン」(4月24日)として開催しました。 ・全日本大学女子野球選手権大会は、2年ぶりの開催を目指して感染症対策検討しながら準備を進めさせてましたが、直前の感染症拡大状況により中止しました。 ・スポーツ団体や地域、経済、産業、観光など様々な団体等が参画する『うおづスポーツミッション』を立ち上げました。(10月25日)</p>		

成果指標名	単位	実績値		目標値(上段)及び実績値(下段)					
		令和元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度 (中間目標値)	12年度 (目標値)
ありそドームや桃山運動公園等、市内の体育施設の延べ利用者数	人	535,690	255,365	323,000	528,000	529,000	530,000	530,000	530,000
				247,713					
スポーツ競技団体に登録している延べ人数	人	4,080	4,008	4,060	4,045	4,030	4,015	4,000	4,000
				3,874					

No.	会計名	事務事業名	令和3年度				担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	1次評価結果	
1	一般会計	東京オリンピック・パラリンピック関連事業	4,627,000	3,339,079	1,287,921	-	生涯学習・スポーツ課
2	一般会計	○ 体育施設管理事業	396,760,000	378,384,802	18,375,198	B	生涯学習・スポーツ課
3	一般会計	○ スポーツ選手等強化育成事業	4,335,000	2,428,985	1,906,015	A	生涯学習・スポーツ課
4	一般会計	○ 市民体育大会等開催支援事業	4,385,000	3,544,095	840,905	A	生涯学習・スポーツ課
5					0		
6					0		
7					0		
8					0		
9					0		
10					0		
11					0		
12					0		
13					0		
14					0		
15					0		
16					0		
17					0		
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
30					0		
合 計			410,107,000	387,696,961	22,410,039		

施策 No.	15	施策名	芸術文化・スポーツの振興
			<p>1. 施策(基本事業)の成果水準とその背景 (成果水準が、ここ数年の間どのように推移しているか、近隣他市と比較してどうか、住民期待水準と比較してどうかなどを記述)</p> <p>【①芸術文化活動の推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆(前総合計画における成果指標項目である)「芸術文化に触れる機会が多くあると感じる市民の割合」は、最終目標年度の令和2年度が23.4%と、目標値比16.6ポイント減となりました。 ◆新川文化ホールや新川学びの森天神山交流館の自主事業の参加者は、前年度の11,151人から14,518人(3,367人増: 令和元年度比15,094人減)となっています。 ◆本市には、新川文化ホールと新川学びの森天神山交流館の文化施設があり、その中で行われている文化芸術活動は、近隣他市、同規模市に比較しても充実しています。 <p>【②スポーツ活動の推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆スポーツ少年団の加入率は、前年度の26.9%から27.6%(0.7ポイント増)となっています。 ◆スポーツ大会への参加者数は、前年度の5,146人から10,174人(5,028人増)となっています。
			<p>2. 施策の成果実績に結びついている主な取り組み(事務事業)の総括 (令和3年度において、施策及び基本事業の成果向上に貢献した主な事務事業の取組み内容を中心に記述)</p> <p>【①芸術文化活動の推進】</p> <p><新川学びの森天神山交流館運営事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ◆施設及び敷地の利活用事業者の公募では、譲渡や貸付に関する内容を変更して公募して1者を選定し、施設と文化の継承につなげました。 <新川文化ホール管理事業> <ul style="list-style-type: none"> ◆指定管理者は施設の維持管理、利用料金徴収業務、委託イベントの開催、自主企画事業等を実施しました。 <芸術文化振興事業> <ul style="list-style-type: none"> ◆新型コロナウイルス感染対策を行い、魚津市民文化祭や魚津市美術展を開催し、芸術文化の振興に努めました。 ◆文化芸術団体の活動助成や、新川文化ホール展示ホール及びミラージュギャラリーにおける市美協会員展の開催支援は、市民の芸術文化活動の充実に結び付きました。 <p>【②スポーツ活動の推進】</p> <p><東京オリンピック・パラリンピック関連事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ◆本市のボッチャサポーターの増加を図るため、児童への体験会や地域住民への普及活動を実施し、競技のPRや普及に努めました。 <体育施設管理事業> <ul style="list-style-type: none"> ◆ありそドーム利用者が安全で安心して使用できるよう行ったメインアリーナの床面改修と省エネルギー化に向けた照明のLED化工事により、快適にスポーツ活動を行うことができる環境を作りました。 <スポーツ選手等強化育成事業> <ul style="list-style-type: none"> ◆パナソニック㈱スポーツ事業センター(現 パナソニックスポーツ㈱)との連携協定に伴うクリニックを開催し、スポーツ少年団や中学・高校部活動の競技レベルの向上に努めました。 ◆プロ野球選手の石川歩投手による野球教室では、初めてスポーツ少年団未所属の児童への体験会を実施し、競技人口の拡大にも取り組みました。 <市民体育大会等開催支援事業> <ul style="list-style-type: none"> ◆「うおづスポーツコミッショն」を設立し、スポーツ資源を活用したイベントを観光や産業等の地域資源に結び付け、地域活性化を図る道筋を示しました。
			<p>3. 施策の課題認識及び取り組み状況 (前年度末で残った課題、既に現年度で取り組んでいること、又は取り組むこととしている予定を記述)</p> <p>【①芸術文化活動の推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆新川学びの森天神山交流館では、新たな利活用事業者や事業運営団体等と連携し、引き続き、施設や周辺地域の活性化図ります。 ◆新川文化ホールや新川学びの森天神山交流館で開催するコンサートや企画展について、指定管理者や事業運営団体と協議し、幅広い分野の魅力ある企画事業をバランスよく開催しながら、来館者の増加につながるよう工夫します。 ◆文化施設等を計画的に効率的に維持運営していくためにも、個別施設計画に基づき、長寿命化を図っていきます。 <p>【②スポーツ活動の推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆東京2020オリ・パラを契機に、市ゆかりの選手の応援活動や競技の普及活動を通じての国際交流活動を行っていきます。 ◆関係団体と連携を図りながら、小中学生の競技人口の拡大と選手の競技力向上に向けて継続的に取り組みます。 ◆トップアスリート等から直接指導を受けるクリニックを充実させ、子どもたちを中心とする選手の競技力向上や指導者育成の支援を引き続き実施します。 ◆幅広い団体が連携したスポーツコミッショն組織により、スポーツを通じた地域活性化を図ります。 ◆令和2年4月に策定したスポーツ施設の長寿命化計画は隨時見直しを行ながら、計画的で効率的な維持管理に努めます。 ◆部活動の地域移行について、関係省庁からの提言等に的確に対応していくよう、運動部・文化部それぞれの関係団体等と連携して進めます。

部会評価
(協議結果、今後の方針及び課題等について記載)

- ◆芸術文化の振興のためにも、新川文化ホール等の利用率の向上に努めること。
- ◆選手強化育成については、医学的専門家の講習会を開催するなど、指導者育成と共にトップレベル競技者からの指導を受けるなどし、個人の技術向上ができるよう取り組むこと。
- ◆スポーツコミッショナの活動により、市民交流や関係人口の増加等による地域活性化に努めること。
- ◆体育施設については、ネーミングライツによる収入の確保を検討することと合わせて、スポーツ施設長寿命化計画に基づき、計画的な維持管理に努めること。

施策の方針
(今後の事務の取組みの参考)

- ◆魅力ある企画事業や展示に取り組み、新川文化ホールなど文化施設の利用率の向上に努めます。
- ◆トップアスリートなどと連携して子どもたちの強化育成に取り組み、競技力の向上を図ります。

令和3年度 決算の状況(水族館特別会計含む)

	R2決算額(円)	R3決算額(円)	増減額	対前年比	
確かな学力を育む教育の推進	91,528,410	98,325,742	6,797,332	107.4%	増 小中学校研究事業 減 小中学校教科用図書給付事業
豊かな心を育む教育の推進	11,167,812	13,327,292	2,159,480	119.3%	増 適応指導教室運営事業
健やかな体を育む教育の推進	130,838,996	129,872,909	-966,087	99.3%	減 学校給食施設維持管理事業
教育環境の整備・充実	600,907,806	265,761,692	-335,146,114	44.2%	減 教育ネットワーク管理事業(GIGAスクール構想の実施) 小中学校教育振興・情報化事業(GIGAスクール構想の実施)
学び続ける環境づくりと地域・家庭教育力の向上	111,375,717	171,621,044	60,245,327	154.1%	増 公民館大規模修繕事業(公民館施設整備事業)
ふるさとの歴史や文化財の保存・継承・活用	49,584,341	8,003,711	-41,580,630	16.1%	減 遺跡調査事業 文化財保存事業
博物館の充実	326,810,280	430,370,535	103,560,255	131.7%	増 水族館一般管理事業 水族館施設整備事業 水族館事業特別会計繰出金
芸術文化活動の推進	130,928,665	115,101,535	-15,827,130	87.9%	減 新川学びの森天神山交流館運営事業
スポーツ活動の推進	259,995,102	387,696,961	127,701,859	149.1%	増 体育施設管理業務 東京オリンピック・パラリンピック関連事業
	1,713,137,129	1,620,081,421	-93,055,708		